

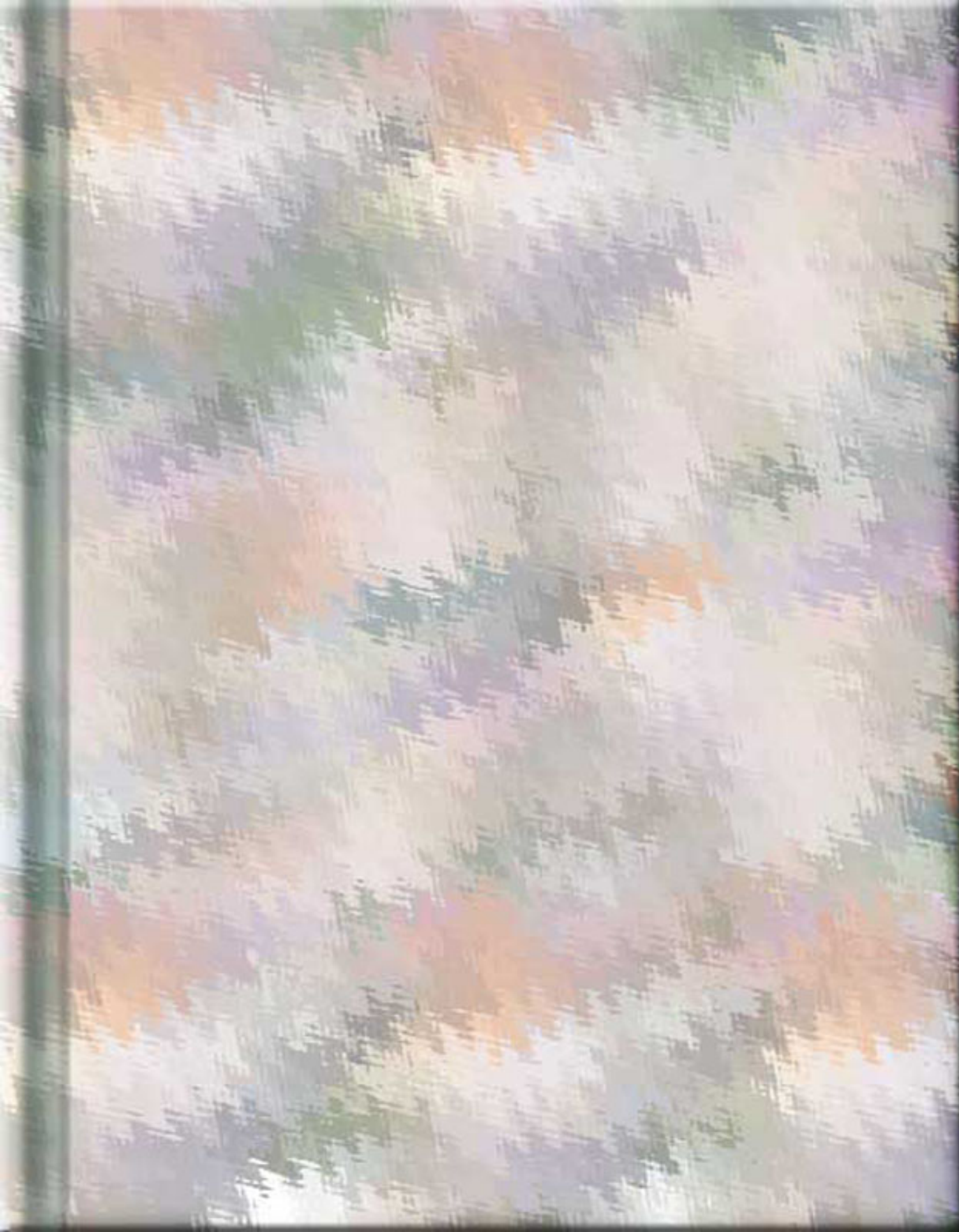
## 商大バンクろ寧生活

- 昭和57年内入会から昭和57年内  
卒業までの卒業生を中心として昭和56年  
くらいまでの卒業生で構成されています。
- 中央経済会内会費等と中央経済会に  
所属した卒業生とを主として構成されています。
- 会費から一学期以上の会費の免除が  
主として入会されています。
- 一学期以上の会費の免除、授業料、学費  
の免除等が主として入会されています。  
1991年度は昭和57年度中央経済会内会費  
免除会費免除と卒業生の内ラージ191

VER. 200410911







最後尾にあります

- ・ 若人逍遥の歌
- ・ 小樽商科大学校歌
- ・ 智明寮々歌
- ・ その他応援歌や旧寮の寮歌

につきましては、音符マークをクリックすると歌を聴くことができます。

(もう一度音符マークをクリックすると止まります。)

最後尾から2番目には地図を沢山入れました。昔、歩き回ったあたりをたどってみてください。

このアルバムは、私が学生時代に私のカメラで写したものを使って製作しています。昭和47年の入学から昭和51年の卒業までのものがほとんどですが一部に廃寮取り壊し前の昭和56年ころまでの写真も混じっています。またごく一部、追い出しコンパの写真などカメラを渡して写してもらったものもあります。前半は学校の全景や校舎等と運河と寿司で観光地となる前の寂れていたころの小樽の町、それから私が4年間住んでいた「智明寮」の内外をお見せします。後半はあっと驚く、東京・横浜あたりでは想像も出来ない超バンカラな寮生活をいくつかのテーマに分けてお見せします。尚、どうしても写せなかったもの、写しようのないもの等もたくさんありますので、それについては言葉で説明を加えていきたいと思っています。

なにぶん随分昔のフィルムから製作しているのと、当時私が持っていたカメラ、レンズやストロボの性能、そして私の写真の腕等のため、デジタル化して補正しても、しきれない部分があり、色合いや、コントラスト、彩度等がおかしいものとか、カビや傷、変色のあるものストロボの光が回りきれていないものありますがご容赦ください。尚、当時カラーフィルムは非常に高価だった上に会社によって色に偏りがあり、その上感度が低くて動きのあるものや夜間には向かなかったためどうしてもモノクロ写真が多くなっていることをご了承ください。

本来、寮の行事は寮生にとっては神聖であり、強制参加でありかつ行事本体以外の行動は禁止であり、このためストームの最中に写真を撮るということは、以前にはなかったと思われま。その意味で私にこれらの写真を撮らせてくれた皆様に感謝しています。

私は駒場にあった教育大の校舎跡の東京試験場で受験しました。いわゆる道外生です。私は商大に入るまで遠足で行ったのも北は日光どまりで、一人では東京より遠くへ行ったことはありませんでしたので、まず小樽へ行くことが大問題でした。

まず時刻表を見ていると青森から函館までは連絡船で正味3時間50分かけて渡るしかなくて地続きではない海の向こうへ行かなければならないんだという思いがしました。時間も当時は東北新幹線は建設中で部分的にも開通していなかったもので上野から小樽まで特急を乗り継いでも最短で約16時間30分もかかり、それだけかかると途中でどうしても一晩過ごすこととなり、いよいよ遠い所という感じがしました。

時刻表や地図帳によると、本州内は上野から青森まで東北本線も常磐線も全線電化されていて特に東北本線は全線複線でしたが、北海道内はほとんど単線でありかつほとんど電化されておらず、私は初めてディーゼルカーに乗ることとなりました。

また3月の下旬では北海道ではまだ雪が積もっているようですが、それまで雪国へ行ったこともスキーをしたこともない私にはどういう風景が待っているのか不安でした。そのとき父は既に病気になりほとんど寝たきりであり、母はその介護で動けず、弟はこれから高校二年ということで家族の見送りは横浜駅まで、高校時代の友人が上野まで見送ってくれ、そこから私は一人で北を目指しました。青森駅と函館駅での乗り換え方青函連絡船の乗り方、座席やカーペット室の事などで頭が一杯でこの日のことでよく覚えているのは、塩谷あたりの丘でスキーをしている人を見て遠くに来たと実感したことです。

# 日本全図











小樽海岸

赤岩山

高島岬  
おたる水族館

塩谷

オタモイ

祝津

高島

塩谷

長橋トンネル

中野植物園  
なえぼ公園

手宮公園

小樽港

塩谷川

旭町  
小樽商大

おたる

小樽運河

小樽ヴェネツィア美術館

小樽市

旭町

小樽公園

入船

みなみおたる

ちおたる

東小樽

朝里

朝里

最上

松ヶ枝

小樽

若竹

桜

天狗山

朝里トンネル

新光

小樽へ行くのによく利用した列車のダイヤ

列車名	はつかり5号
列車NO	1M
上野	16:00発
宇都宮	17:12発
福島	19:01発
仙台	19:59発
盛岡	21:59発
青森	0:15着
青函連絡船	1便
青森	0:35発
函館	4:25着

列車名	北海	おおぞら1号 (参考)
-----	----	-------------

列車NO	11D	1D
函館	4:50発	4:45発
長万部	6:21発	通過
小樽	8:45発	—
洞爺	—	6:42発
東室蘭	—	7:15発
登別	—	7:29発
苫小牧	—	7:58発
札幌	9:20発	8:55発
	終着	終着
	旭川	釧路
	11:05着	14:52着

1975年(昭和50年)のダイヤです。

帰省によく利用した列車のダイヤ

列車名	北海	おおぞら3号 (参考)
列車NO	12D	2D
	始発	始発
	旭川	釧路
	17:35発	14:25発
札幌	19:25発	20:10発
小樽	19:58発	—
苫小牧	—	21:03発
登別	—	21:32発
東室蘭	—	21:49発
洞爺	—	22:17発
長万部	22:22発	通過
函館	23:55着	0:20着
青函連絡船	12便	2便
函館	0:15発	0:40発
青森	4:05着	4:30着

列車名	はつかり1号
-----	--------

列車NO	2M
青森	4:50発
盛岡	7:03発
仙台	9:07発
福島	10:08発
宇都宮	12:03発
上野	13:14着

1975年(昭和50年)のダイヤです。

## 東京から北海道連絡早見表 (下り)

◆青函連絡船は連絡船または接続列車の指定券をお持ちの方が優先乗船になります。

◆本州内の特急列車から北海道内の特急・急行列車への「乗り継ぎ割引急行料金」はピンクの444ページをご覧ください。

東京から北海道連絡早見表 (下り)

上野発1月20日まで運転

線名	東京からのキロ数	列車番号	列車名						5013M	13M	101	15M	5M	6201	201	5017	17	6203	203	6205
			21M	23M	25M	27M	11M	1M												
東北本線	3.6	野発	特は	特は	特は	特は	特は	特は	特	急	特	特	急	急	特	特	急	急	急	急
	30.3	野宮	は	は	は	は	は	は	ゆ	八	ゆ	は	十	十	ゆ	ゆ	十	十	十	十
	109.5	都官	つ	つ	つ	つ	つ	つ	ゆ	甲	ゆ	は	和	和	ゆ	ゆ	和	和	和	和
	226.7	郡山	か	か	か	か	か	か	ゆ	田	ゆ	は	号	号	ゆ	ゆ	号	号	号	号
	272.8	福島	1	2	3	4	5	5	づ	号	号	づ	号	号	づ	づ	号	号	号	号
	121.1	戸立	号	号	号	号	号	号	る	号	号	る	号	号	る	る	号	号	号	号
	152.7	平ノ町	号	号	号	号	号	号	る	号	号	る	号	号	る	る	号	号	号	号
	215.2	着発	号	号	号	号	号	号	る	号	号	る	号	号	る	る	号	号	号	号
	292.7	仙北	号	号	号	号	号	号	る	号	号	る	号	号	る	る	号	号	号	号
	351.8	田代	号	号	号	号	号	号	る	号	号	る	号	号	る	る	号	号	号	号
395.0	小田	号	号	号	号	号	号	る	号	号	る	号	号	る	る	号	号	号	号	
445.1	北花	号	号	号	号	号	号	る	号	号	る	号	号	る	る	号	号	号	号	
487.5	盛八	号	号	号	号	号	号	る	号	号	る	号	号	る	る	号	号	号	号	
500.0	三野	号	号	号	号	号	号	る	号	号	る	号	号	る	る	号	号	号	号	
535.3	浅野	号	号	号	号	号	号	る	号	号	る	号	号	る	る	号	号	号	号	
643.2	森着	号	号	号	号	号	号	る	号	号	る	号	号	る	る	号	号	号	号	
664.2	森着	号	号	号	号	号	号	る	号	号	る	号	号	る	る	号	号	号	号	
694.6	森着	号	号	号	号	号	号	る	号	号	る	号	号	る	る	号	号	号	号	
722.0	森着	号	号	号	号	号	号	る	号	号	る	号	号	る	る	号	号	号	号	
739.2	森着	号	号	号	号	号	号	る	号	号	る	号	号	る	る	号	号	号	号	
0.0	青函	号	号	号	号	号	号	る	号	号	る	号	号	る	る	号	号	号	号	
113.0	青函	号	号	号	号	号	号	る	号	号	る	号	号	る	る	号	号	号	号	
0.0	青函	号	号	号	号	号	号	る	号	号	る	号	号	る	る	号	号	号	号	





深夜の青森駅に到着した下りはつかり5号。583系電車による13両編成で食堂車付きでした。



青森駅の長いホームを端まで歩き青函連絡船棧橋への連絡橋へ向かいます。





函館駅の隣のホームには私の乗る北海より5分早く出発するおおぞら1号がいました。北海はキハ82系ディーゼル車の10両編成で食堂車付き。おおぞら1号は同じくキハ82系で13両の長大編成でした。

長橋

正行寺 祀

富岡ニュータウン

富岡

旭展望台

小樽駅

西陵中

小樽署

合同庁舎

天神南小樽  
裁判所

市民会館

体育館

小樽市

花園

運河工芸館

運河プラザ

堺町

金融資料館

丸井今井

東雲町

水天宮 祀

北一

グラウンド

小樽商高

正法寺 祀

小樽商大

820

色内2

稲穂

820

5





セントラルタウン都通と中央通の交差点から小樽駅方面。



小樽駅です。国鉄バスや自動車に時代を感じます。さて左の♪マークをクリックするとDD51の重連に引かれた函館発札幌行き急行ニセコの到着が、右の♪マークをクリックすると札幌発函館行き北海4号の到着の様子が聞けます。ただし録音が昭和57年の1月なのでこの北海は私の乗ったキハ80系ではなくてキハ183系でやや甲高い音がします。



小樽駅のホームです。キハ40に昔を感じます。









夜8時ごろ小樽駅を出発して函館駅着は夜中の12時ごろです。



旭川から小樽まで走ってきた北海の後部。巻き上がった雪で真っ白です。



青森駅ホームから青函連絡船を望む。長い連絡橋を渡って行きます。

小樽市の主要な部分です。





旭展望台小樽駅

小樽商大



旭展望台より長橋、赤岩、祝津方面を望む。



旭展望台より小樽の主要部を望む。中央の山の下が小樽駅。港のそばに運河が伸びています。



旭展望台より南小樽、小樽公園方面を望む。下に見える学校は西稜中です。





旭展望台へ行く途中から小樽公園方面を望む。

さて当時小樽市内には大学は商大1つで短大も小樽女子短大（現小樽短大）という学校があるだけでした。市内唯一でまた古い大学ということもあって市民は商大生を大事にしてくれました。当時一学年で約275人、全体でも全部で約1200人には達しない普通の高校くらいの規模でした。そして一学年275人のうち女子は20人もいませんでした。それは、昔から実学重視で商学部の単科で文学部や教育学部がないことと、札幌方面から学校へ来るとき電車で小樽までは約45分ですが、そのあと当時学校行きのバスがなかったため毎日地獄坂を上り下りするのが大変だったためと思われます。そのため、入学して構内を見ると男ばかりで女性の姿はほとんど見かけず、そのうえ商大は全国の国立の中で一番面積が狭く校内にベンチ一つ、芝生のキャンパス一カ所すらなく何か頭の中にあった大学のイメージがくずれました。そういうわけで学生数が少なく、うち男子が圧倒的に多いのでただですら硬派バンカラに傾きがちなのですが、その中でも男子ばかりが集まって住む「智明寮」は硬派バンカラの極みでした。これは、高商時代からの寮の伝統をたとえば寮内サークルとしての応援団や昔の寮の寮歌や応援歌や行事等などを受け継いでいたところにも現れていました。でも先輩の洗濯物を後輩に洗わせるといったようなおかしなところは一切ありませんでした。寮生の生活を見ると皆貧しく、車・バイクを持っている人は中古を含めて皆無、テレビを持っている人もほんの数えるほどしかなく食堂にある一台のテレビを皆で見っていました。まだ携帯電話は夢の時代で、約140人いる寮になんと黒電話一台とピンク電話一台しかなく、女性から電話がかかると母親からでも「〇〇さんピンクお電話」と放送で呼び出しがありました。（電話でなくお電話です。）



現在、国際交流会館になっているところに  
智明寮は建っていました。

←智明寮はここに建っていました。

小樽商高  
グラウンド

国際交流会館

体育館

↑写真はこのあたり  
から写しました。

テニス  
コート

地獄坂

5 大学会館

テニス  
コート

屋外運動場

⊗  
小樽商科大

福原荘  
Ⓜ

⊗  
小樽商高

小樽ゲストハウス®



昔に写した商大の全景です。右側の中央やや上に智明寮が見えています。



昔に写した商大です。旧校舎がまだ半分くらい取り壊されされずに写っています。



昔に写した商大です。後ろに天狗山が写っています。最大斜度38°のスキーコースあり。



昔に写した商大です。大体標高は90m。後ろの山は250mくらいあります。





昔に写した商大です。テニスコートが中央に、旧弓道場と体育館が右側に見えます。



昔に写した商大です。体育館の後ろに智明寮が見えています。



昔に写した商大です。夏はこんな感じでした。木が茂って冬ほどよく見えません。



昔に写した商大です。正門の所です。在学中の写真ですが、旧校舎は取り壊されています。



夏の旧620番講堂。机・椅子等すべて木製でぬくもりがあった。1Fはサークルの部室でした。



冬の旧620番講堂。これは正月頃写したもの。雪はまだまだ積もります。



図書館の横から旧620番講堂（裏側）、旧学生会館（裏側）を望む。



正門を入ったあたりから旧学生会館（右側）とホール。卒業式やダンスパーティはこのホールでした。





正門を入ったあたりで。左からホール、旧学生会館、620番講堂。昭和47年冬の帰省時の写真。



正門を入ったあたりで。620番講堂の横の坂。ここを登ると校舎や図書館があります。



昭和47年当時、正門を入った所には警備室があり隣には掲示板と電話ボックスがありました。



昭和47年冬には旧校舎は半分取り壊されていましたが、でも、残った部分ではまだ授業もしていました。



塔の先頭まで入れて写しました。



計算センター横から。奥の左は校舎の一部。その右側が図書館。



左側から研究棟、校舎、わずかに見えているのが図書館。



昭和47年冬の旧校舎。コンクリート校舎にはない趣がありました。





体育館へ曲がるあたりから見た地獄坂。冗談でスキーを履いたら国道5号でひかれなければ港まで滑って行けるといっていました。酒を飲んでの帰り道、寝込んで死にかけた寮生がいます。



体育館へ曲がるあたりから見た地獄坂の山側方面。すぐに山道になります。



地獄坂を体育館へ曲がるあたりから見た智明寮。張り出した食堂からの風景は絶景でした。



冬休み帰省前の1コマ。



冬休み帰省前の1コマ。

小樽駅から商大までです。  
途中にカトリック富岡教会  
があります。

←旭展望台。

←智明寮はここに建っていました。





夏のカトリック富岡教会です。街に降りる途中にあります。



冬のカトリック富岡教会です。街に降りる途中にあります。





富岡1

稲穂1

東雲町

山田町

相生町

商大方面

緑1

花園2

花園1

花園3

花園4

花園5

小樽公園

小樽の市街地の中心部です。



稲穂4

稲穂3

稲穂2

色内1

小樽博物館

小樽運河

龍宮神社前

船見坂下

三角マーケット

アスター

長崎屋

野口病院

中央市場ビル

中央市場

中央眼科

コーみなと

サポート

野口病院

旧前堀商店

中央市場ビル

市民センター

旧梅屋商店

大幸

小樽美術館

市役所分庁舎

旧大家官庫

市立博物館

夢小樽美術館

旧塚本商店

小樽局

小樽美術館

小樽文学館

市役所分庁舎

月見橋

農政事務所

港町

小樽ニコレ貿易

ソニア

旧三井住友

旧拓植銀行

旧第一銀行

中央バスビル

市港湾部

港町

小樽ニコレ貿易

ソニア

旧三井住友

旧拓植銀行

旧第一銀行

中央バスビル

小樽開発埠頭

安部

北日本運輸

小樽港湾

小樽倉庫

小樽倉庫

小樽倉庫

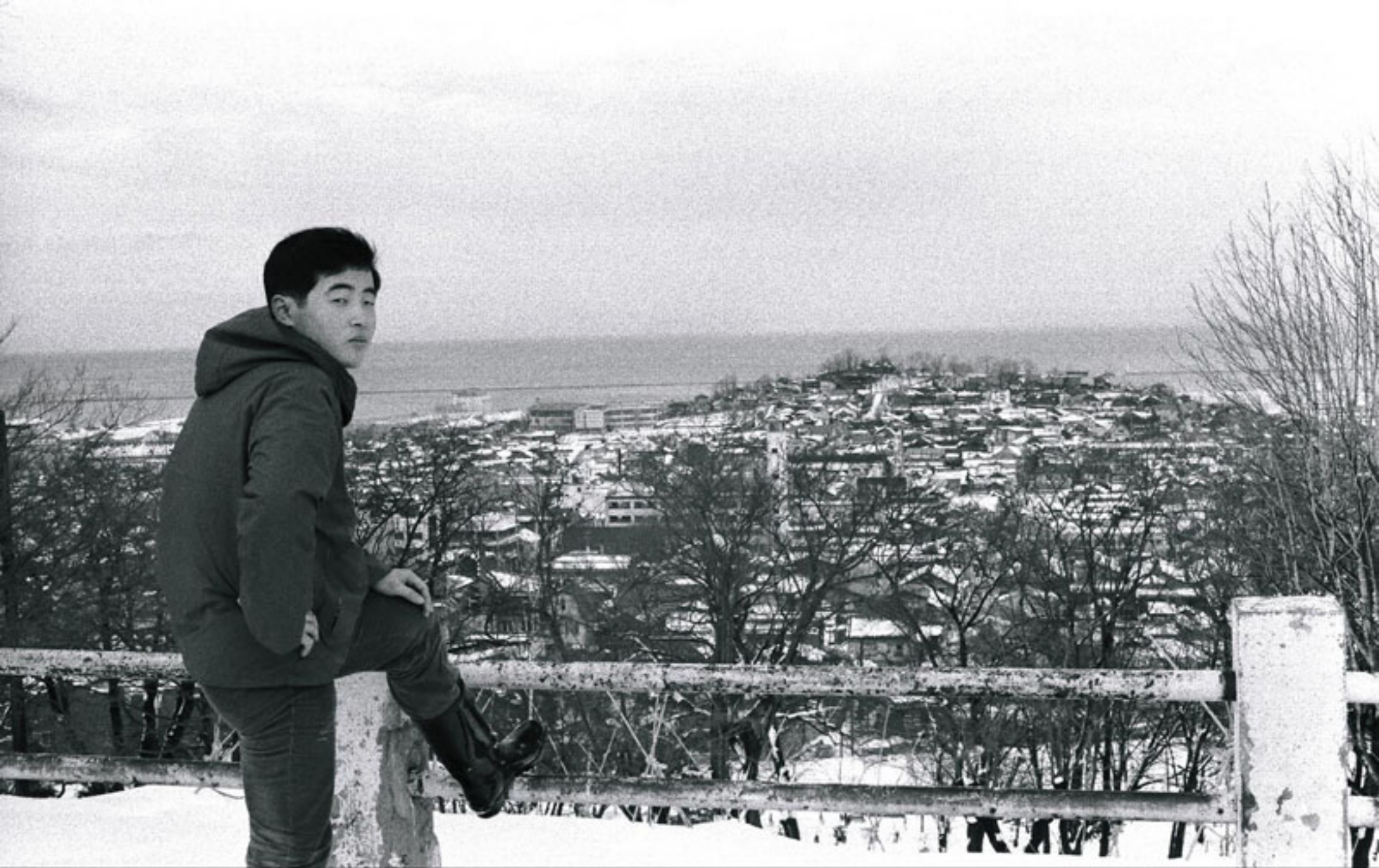
小樽倉庫

小樽倉庫

小樽倉庫



小樽公園から商大を見上げた所。毎日上り下りすればそれは足腰は丈夫になりますね。



小樽公園から水天宮のある丘を見たところ。奥には石狩湾が見えています。



稲穂1

稲穂1-11

花園1

市役所下

花園2

小樽市役所

花園2-1

花園1-7

ライオン坂

花園十字街

東雲

山田町

永天宮

小樽聖公会



レインボータウン（旧花園銀座通り）と公園通りの交差点の近くから寿司屋通り方面。左に丸文書店が見えます。



水天宮の丘にある小樽聖公会。正面奥の山と山の間に商大が見えています。



水天宮の境内から小樽港、遠く手宮方面を望む。





小樽博物館

色内2

港町

小樽運河

小樽駅方面  
色内1

色内1

浅草橋

小樽運河食堂  
堺浜橋

港



旧拓殖銀行ビルのあたりから旧第一銀行ビル方面。右奥は旧日銀。



浅草橋横の今は観光案内所のあるあたりからの小樽運河。昔は幅が広くはしけ等が行き来していた。



浅草橋横の今は観光案内所のあるあたり。当時はヘドロがたまって浅くなり、夏は臭かった。

今ある学生寮は皆個室で場合によってはバストイレも付いていると思いますが、当時の智明寮は一部屋4人の設計になっていました。フルに入れると200人入れる設計でしたが、当ても個室がほしい人が増え始めており寮には約140人位しか入ってなくてそれも年々減少傾向でした。

智明寮では寮生の選挙で選ばれる寮務委員会の任期にあわせて11月から5月までは同学年、5月から11月までは別の学年の人たちと暮らすと言うことでそのときは部屋割りの抽選をして全員移動していました。以前も述べたように上級生と同室でも洗濯をさせられるようなことは一切ありませんでした。

寮務委員会とは寮長、副寮長、情宣の寮三役と食券の販売、栄養士や炊婦のおばさんとの打ち合わせを行う炊務2人、現金の出納や書留の受け取り等を行う会計2人、学生会館が閉まると周りにまったく店がない状態になるのでどこかのお店から使わなくなった冷蔵庫をもらってきて、夜食用のパンやもやしや卵やインスタントラーメンを販売する庶務たしか3人で合わせて10人で前述のように立候補して選挙で認められてなるものでした。もっとも私達の時は同学年は25人くらいしかいなかったの、事前に打ち合わせて決めて信任投票でした。

そんな寮だったので、上級生との付き合いも結構強く、毎年3月に卒業生の追い出しコンパ（通称追いコン）を学校から学生部長や、智明寮が出来る前の寮の寮監で学生部長をされた石河教授や健康相談室の看護師さんを来賓にお招きしてにぎやかに行っていました。

今見るとたいした事はないのですが当時は一年に一回のご馳走でした。何しろ、30年前とはいえ炊務をやった記憶では一日の食費は三食ご飯、汁物、おかず付きで190円。裏山のふきや市場の半端物の魚も食べました

智明寮の中で行われていたバンカラで変わった習慣を一つお教えしましょう。それは「部屋回り」です。街で酒を飲んで酔って夜中に帰ってきた寮生が、他人の部屋のドアを次々に足で蹴飛ばして入って行って、寝ている人を無理やり起こした上で、エール（自分の出身校と名前を絶叫すること）をきって相手にもエールをきってもらうというものです。このため1部屋数人住んでいたこともあって、ドアに鍵はかけないことになっていました。

一人で来ることもあれば、四～五人で来ることもあります。1組が終わって寝てもまた別の組が来ることもあります。一晩で3組も4組も来たことがありました。時間制限もありません。つまり夜中の2時でも3時でも何時でもいいのです。寮生のルールとして、たとえ翌日が大事なテストでも起きて受けなければなりません。これは特に1～2年のころは恐怖でした。勿論、部屋回りをやるのは個人の好き好きなのでそう毎日ではありませんでしたが、どこかの部屋でやっているのが聞こえると途中で疲れて寝てくれと思いましたし、2組も3組も回っているのが聞こえるとやれやれと思いました。出入り口の横の寮長室はほぼ毎日のようにこれがあり、タフな人でなければ勤まりませんでした。6ヶ月ごとの部屋決めの抽選のときは3階のはずれの部屋が当たるように祈っていました。

このほかに冬になると迷惑なことに部屋回りの後一緒に3階に連れていかれて皆で窓から除雪で盛り上がった雪の上にジャンプしようと言われることが何度かありました。これは高くて怖いです。ギャラリーから早く飛べなんて合いの手が入ります。結局私は4年間2階からしか飛びませんでした。春先雪が少なくなったのに3階から飛び降りて両足骨折した寮生もいました。

現在、国際交流会館のあるところに  
智明寮は建っていました。

←智明寮はここに建っていました。



3  
小樽商高  
グラウンド

国際交流会館

体育館

テニス  
コート

5 大学会館

地獄坂

テニス  
コート

4  
小樽商高

屋外運動場

6

ⓧ  
小樽商科大

福原荘  
Ⓜ



グラウンドの端から智明寮の遠景。うしろはすぐ山です。最初のころはヒグマが来るのではと思いました。





智明寮の全景。右側に突き出ているのは食堂でその下に風呂場とボイラー室がありました。



食堂の屋上はベランダになっていて晴れた日には布団を干したり、本を読んだり出来ました。  
正面左側が新棟、右奥が旧棟でした。



新棟の1Fの出入り口に近い順に、私達のころは寮長室、炊務、庶務、会計など寮務委員会の部屋が並んでいました。もったもった雪が積もると酔って3Fの窓から除雪で盛り上がった雪山にジャンプする人がいました。



食堂の上のベランダから新棟方面。



食堂の上のベランダから旧棟方面。



食堂の上のベランダから旧棟方面。11月初めに初雪が降った時写したもの。



旧棟から食堂方面。寮は石炭ボイラーでした。



旧棟から食堂方面。寮は石炭ボイラーでした。奥にグラウンドが見えます。





食堂の上のベランダ越しに商大を望む。大きい建物は620番講堂です。



食堂とそれに付属した炊婦さんの休憩室兼食料貯蔵庫。雪はもっともっと積もります。



この氷柱で寒さがわかっていただけたと思います。



たしか昭和56-57年ごろの寮長室。



これで部屋の半分です。4人用の部屋なので机はこれで2人分、右側は寝台で上下二階建てでした。窓は二重窓で冬はその間に卵やもやしなどを入ると冷蔵庫がわりでした。スチーム暖房付きです。

ARIYOSHI

10.

第29期炊務委員

白原明夫

(横浜翠嵐出身)

1973.11~1977.5月

定野郎	(H)	(K)
1 定	ぢ	ぢ
2 野	ぢ	ぢ
3 郎	ぢ	ぢ
4 郎	ぢ	ぢ
5 郎	ぢ	ぢ
6 郎	ぢ	ぢ
7 郎	ぢ	ぢ
8 郎	ぢ	ぢ
9 郎	ぢ	ぢ
10 郎	ぢ	ぢ
11 郎	ぢ	ぢ
12 郎	ぢ	ぢ
13 郎	ぢ	ぢ
14 郎	ぢ	ぢ
15 郎	ぢ	ぢ
16 郎	ぢ	ぢ
17 郎	ぢ	ぢ
18 郎	ぢ	ぢ
19 郎	ぢ	ぢ
20 郎	ぢ	ぢ
21 郎	ぢ	ぢ
22 郎	ぢ	ぢ
23 郎	ぢ	ぢ
24 郎	ぢ	ぢ
25 郎	ぢ	ぢ
26 郎	ぢ	ぢ
27 郎	ぢ	ぢ
28 郎	ぢ	ぢ
29 郎	ぢ	ぢ
30 郎	ぢ	ぢ
31 郎	ぢ	ぢ
32 郎	ぢ	ぢ
33 郎	ぢ	ぢ
34 郎	ぢ	ぢ
35 郎	ぢ	ぢ
36 郎	ぢ	ぢ
37 郎	ぢ	ぢ
38 郎	ぢ	ぢ
39 郎	ぢ	ぢ
40 郎	ぢ	ぢ
41 郎	ぢ	ぢ
42 郎	ぢ	ぢ
43 郎	ぢ	ぢ
44 郎	ぢ	ぢ
45 郎	ぢ	ぢ
46 郎	ぢ	ぢ
47 郎	ぢ	ぢ
48 郎	ぢ	ぢ
49 郎	ぢ	ぢ
50 郎	ぢ	ぢ
51 郎	ぢ	ぢ
52 郎	ぢ	ぢ
53 郎	ぢ	ぢ
54 郎	ぢ	ぢ
55 郎	ぢ	ぢ
56 郎	ぢ	ぢ
57 郎	ぢ	ぢ
58 郎	ぢ	ぢ
59 郎	ぢ	ぢ
60 郎	ぢ	ぢ
61 郎	ぢ	ぢ
62 郎	ぢ	ぢ
63 郎	ぢ	ぢ
64 郎	ぢ	ぢ
65 郎	ぢ	ぢ
66 郎	ぢ	ぢ
67 郎	ぢ	ぢ
68 郎	ぢ	ぢ
69 郎	ぢ	ぢ
70 郎	ぢ	ぢ
71 郎	ぢ	ぢ
72 郎	ぢ	ぢ
73 郎	ぢ	ぢ
74 郎	ぢ	ぢ
75 郎	ぢ	ぢ
76 郎	ぢ	ぢ
77 郎	ぢ	ぢ
78 郎	ぢ	ぢ
79 郎	ぢ	ぢ
80 郎	ぢ	ぢ
81 郎	ぢ	ぢ
82 郎	ぢ	ぢ
83 郎	ぢ	ぢ
84 郎	ぢ	ぢ
85 郎	ぢ	ぢ
86 郎	ぢ	ぢ
87 郎	ぢ	ぢ
88 郎	ぢ	ぢ
89 郎	ぢ	ぢ
90 郎	ぢ	ぢ
91 郎	ぢ	ぢ
92 郎	ぢ	ぢ
93 郎	ぢ	ぢ
94 郎	ぢ	ぢ
95 郎	ぢ	ぢ
96 郎	ぢ	ぢ
97 郎	ぢ	ぢ
98 郎	ぢ	ぢ
99 郎	ぢ	ぢ
100 郎	ぢ	ぢ

白原明夫  
有科



昔の炊務委員の部屋で見つけた私の落書き。



昔の炊務委員の部屋で見つけた私の落書き。

禁言 11/14 ~ ハンコ屋が

13期

What

thing for

You in

deeply.

You in

doing

風は風に睡み、夜は夜を招く。

日光は大地を抱擁し、

月光は海洋に接吻す。

若し君、唇を我に許し

た、すば、万物の接吻

も夫れ、何の価値をや。

あ、恋愛は生活の美酒、生命の河

一切を生み、一切を司る。

恋愛なるものは、恋愛なるものは。

恋愛又行して

何の事あるや。

寮内で見つけた落書き。こういうのもありました。



私は代数という悪魔が

この世に存在することを心  
ならず現うぞ!!

呪  
秘

R.MIKAMI

アア...代数玉砕す。

至誠不通天

数学B...代数の余波をなぶり、  
てついてに玉~~砕~~砕す。

現金妻の  
目早まらんかい。



新棟、旧棟の接続部分から旧棟の廊下。暗く写っていてこれ以上補正出来ませんでした。手前3室は応援団室です。



新棟、旧棟と食堂を繋ぐ渡り廊下。これがなければ吹雪の日、食堂・風呂に行けません。



食堂のひさしに下がる氷柱。1m以上になりあぶないのでときどき落としました。



食堂のひさしに下がる氷柱。1m以上になりあぶないのでときどき落としました。

# 小樽と札幌や石狩川との位置関係



小樽から銭函までです。  
途中に張碓(はりうす)が  
見えます。

## 石狩湾





食堂の窓から。ともかく絶景でした。駅や運河のほうは見えませんでしたが見えましたが石狩湾まで見えました。





夜になると街の明かりが星空のように見えてそれはまたきれいでした。



前の写真は広角24mmで写したもので肉眼ではもっと大きく見えました。

少しアップにしてみました。



商大と旭展望台、小樽公園や  
小樽運河、南小樽駅との位置関係です。





石狩湾の向こうに石狩新港方面がうっすら見えます。上方真中奥に通称張碓の鼻の一部が見えます。  
画面ほぼ中央の奥に見える白っぽいビルは南小樽の双葉高校です。その左上方向あたりは小樽築港駅です。



再び広角で写しました。小樽は裏日本側気候に近く札幌よりはるかに雪が降ります。



これを見るとグラウンドの横の坂で体育のスキーの授業が出来るという意味がわかっていただけたと思います。







夏の風景です。木が茂ってやや見晴らしがよくありません。



夏の風景です。木が茂ってやや見晴らしがよくありません。食堂棟の下の通用口あたりから。

さて「智明寮」の紹介が終わったところでいよいよ超バンカラ寮生活をご紹介します。

毎年、10月末から11月初めにかけて寮祭を行っていました。まず初日はプラカードを先頭に羽織袴の応援団（商大や北大の応援団は寮内サークルでした）が続き、その後を仮装した寮生が続いて街の繁華街を歩いた後で今の寿司屋通りと国道5号線が交わるところにある中央小公園（昔は東映の映画館があったので通称東映前）へ行って応援団が小樽市民に寮祭への招待状を読み上げ、型などを披露する行事で始まります。そして、その夜12時から寮祭の景気付けにストームをします。ふんどし1丁にわらじ履きのスタイルでまず学長（当時実方学長）の家に走って押しかけ、ついで当時小樽市内に唯一あった短大である小樽女子短大の寮に押しかけ寮の下で「起きろ、起きろ。」と大声をあげます。勿論、ちゃんと事前に打ち合わせ済みなのでいつも大きな鍋にお汁粉をいっぱい作っておいてくれました。皆が食べているのがそれです。それから学校のグラウンドへ帰ってきて木材を燃やして周りでストームをします。いつも寮祭の期間に初雪が降りました。とても寒いんですよ。そして翌日の日中は食堂を使って学年別に劇をしたり、個人や仲間での出し物をしました。また寮の1階の部屋をデコレーションして食べ物屋や飲み屋などをやるのですが、学校祭のようにいろいろ制約はないので、24時間ぶっ続けで模擬店をやっていました。1階の住人は眠たくなったら2階や3階に寝かしてもらうしかありません。山の中腹で約90mの高さで街から離れているので夜の12時を過ぎるとお客は寮生とOBと寮生のバイト先の飲み屋や食べ物屋の人のばかりになりましたが、皆一晩中飲みあかし食べあかしていました。



稲穂1

寿司屋通

稲穂1-11

中央小公園

花園1

ライオンビル

山田町

花園2-1

花園1-7

市役所下

花園2

花園十字街

公園通

函館本線

小樽市役所

第13回 智明寮々祭 10:30  
〜  
11:4



公園通りをレインボータウン（旧花園銀座通り）方面に向かう寮祭のパレード。



パレードの最後尾には仮装した寮生がついて行くことになっていました。



団旗を掲げて行進する旗手。



レインボータウン（旧花園銀座通り）を寿司屋通り方面に向かう  
祭のパレード。



小樽市民への招待状を懐に行進する応援団長。



小樽市民への招待状を懐に行進する応援団長。





応援の型を披露する応援団員。



応援の型を披露する応援団員。



応援の型を披露する応援団員。



応援の型を披露する応援団員。これは広角で写したもの。



応援の型を披露する応援団員。これは広角で写したもの。



写真を撮している様子を写してもらったもの。





写真を撮している様子を写してもらったもの。



旗手が団旗を振り回している所。最後は団旗を立てます。力が必要です。



旗手が団旗を振り回している所。最後は団旗を立てます。力が必要です。



うまく団旗が立ちました。団旗が大きく重いので風があると大変です。



これは翌年の祭祭のパレードの様子です。レインボータウン（旧花園銀座通り）めがねの水晶堂あたりです。

翌年の応援団長です。





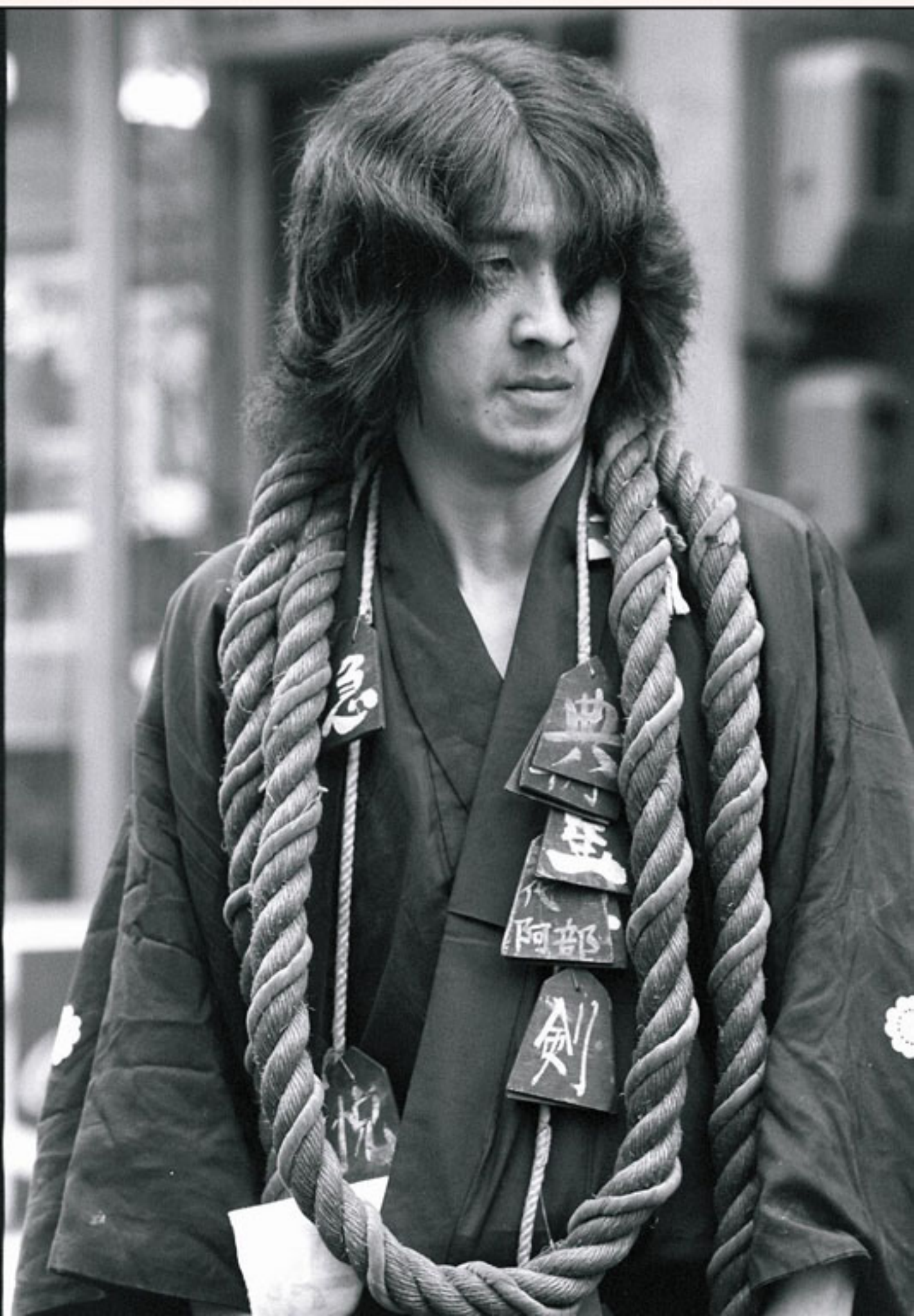
レインボータウン（旧花園銀座通り）を進む応援団長。



パレードの後ろに太鼓がいて、その後ろに寮生が仮装して続きます。

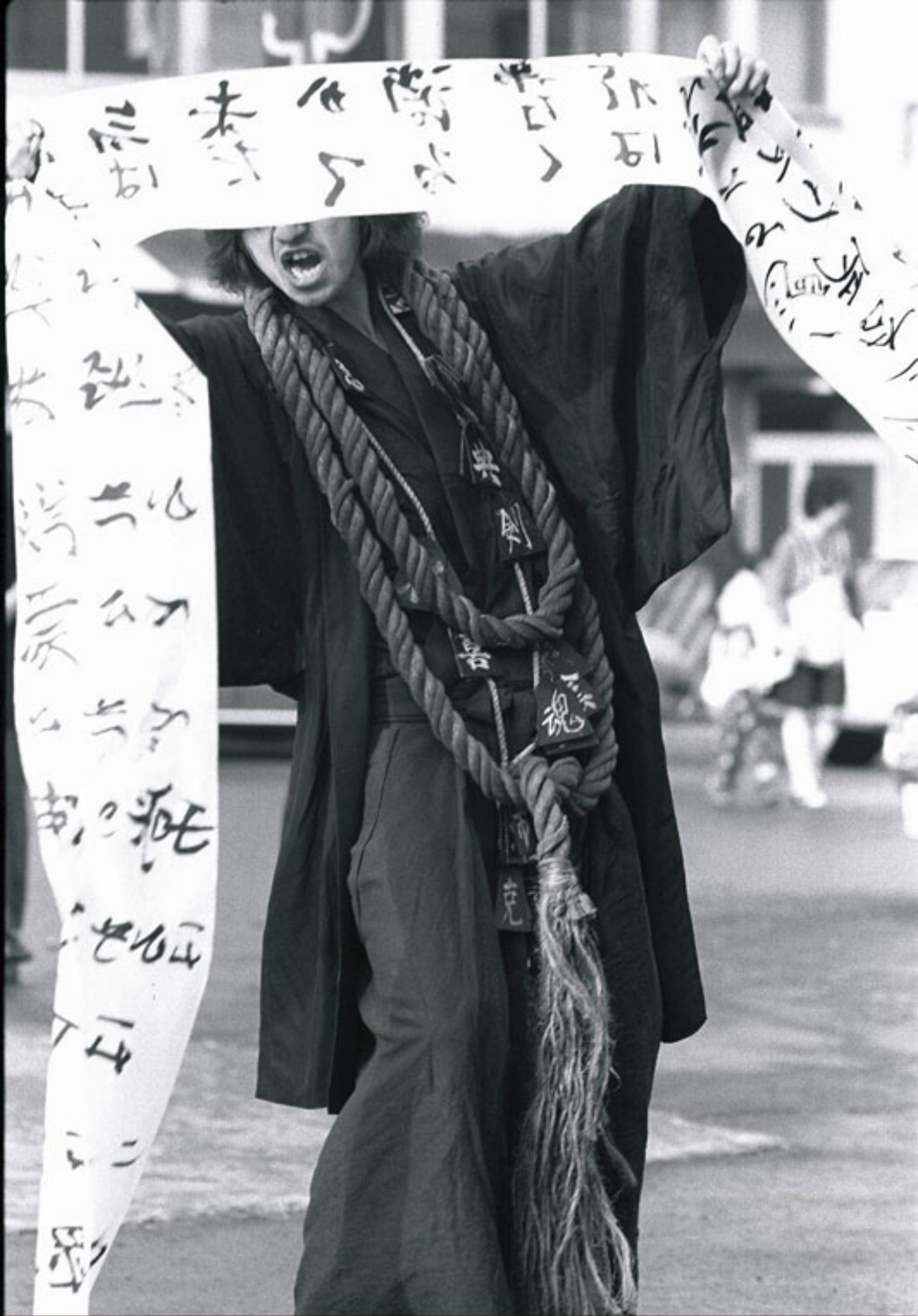


応援団長のアップです。





パレードの最後尾についていく仮装した寮生。



小樽市民へ祭祭への招待状を読み上げる応援団長。



小樽市民へ寮祭への招待状を読み上げる応援団長。



暗幕を張って暗くした食堂で劇を見て笑う観客達。



ある学年の劇は時代物のようですね。どてらがそのまま役立ちました。

この劇はベニスの商人です。ONE POUND ONLY が見えるでしょうか。





ベニスの商人のキャスト紹介です。衣装はありあわせ+まにあわせ+借り物です。





これはカルメンの一場面です。

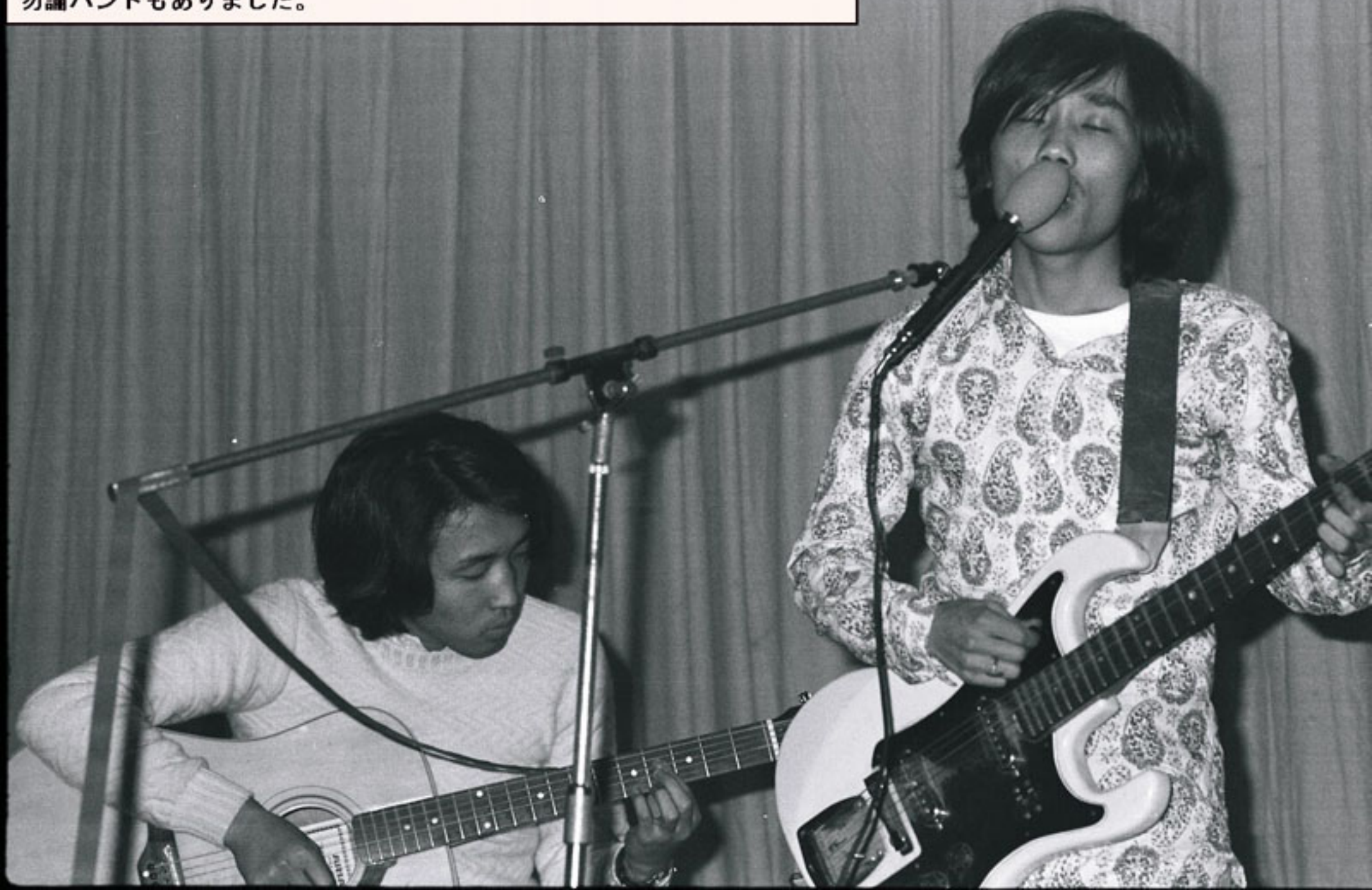


カルメンのキャストの皆さんが記念撮影。



学年別の劇のほかにも個人でもグループでも参加できました。これは落語です。なかなかうまい。

勿論バンドもありました。





富岡

旭展望台

小樽駅

小樽運河

港町

ガラスウインド

西陵中

小樽局

堺町

金融資料館

丸井今井

東雲町

ヴェネツィア美

合同庁舎

水天宮

北一硝子

有幌

小樽商大

小樽商高

正法寺

緑

裁判所

小樽市役所

市民会館

体育館

緑小

小樽公園

花園

セイコー

双葉高

南小樽駅

有幌

中央墓地

←記憶で学長の官舎のあったあたり。

入船

市立病院

奥沢十字

新富

明峰高

小樽短大

←当時の小樽女子短大。



小樽女子短期大学

緑3

緑1

花園2

小樽市役所

小樽公園

花園4

緑2

市営老人団地

去来小

花園5

花園小

青西中

←記憶では学長の官舎があったあたり。

入船5

入船公園

最上1

最上小

当時の小樽女子短期大学。→

入船4

小樽短大



寮祭のストームで夜中の12時すぎ、女子短銃撃の途中、  
学長宅へ押しかけると学長はいつも出迎えてくれました。



学長宅前でエールをきって騒ぐ寮生達。



女子短大の寮では（寮祭の）成功祈るの垂れ幕が待っていました。





女子短大の祭の下で騒ぐ寮生。この格好で真夜中の街の中を走ってきました。夜中の1時すぎでしょうか。

女子短大の寮では大きな鍋に一杯お汁粉を作っておいてくれます。とても温まります。





女子短大の寮では大きな鍋に一杯お汁粉を作っておいてくれます。  
零度に近い気温にこの格好ですからとても助かりました。寮祭の最中にいつも初雪を見ました。

女子短大の寮の下で騒ぐ寮生。



女子短大の寮生が作ってくれたお汁粉を食べる寮生。無茶苦茶に寒いので暖かいものがとてもおいしい。





女子短大の寮生が作ってくれたお汁粉を食べる寮生。無茶苦茶に寒いので暖かいものがとてもおいしい。



なにやらプレゼントをもらう寮生もいました。



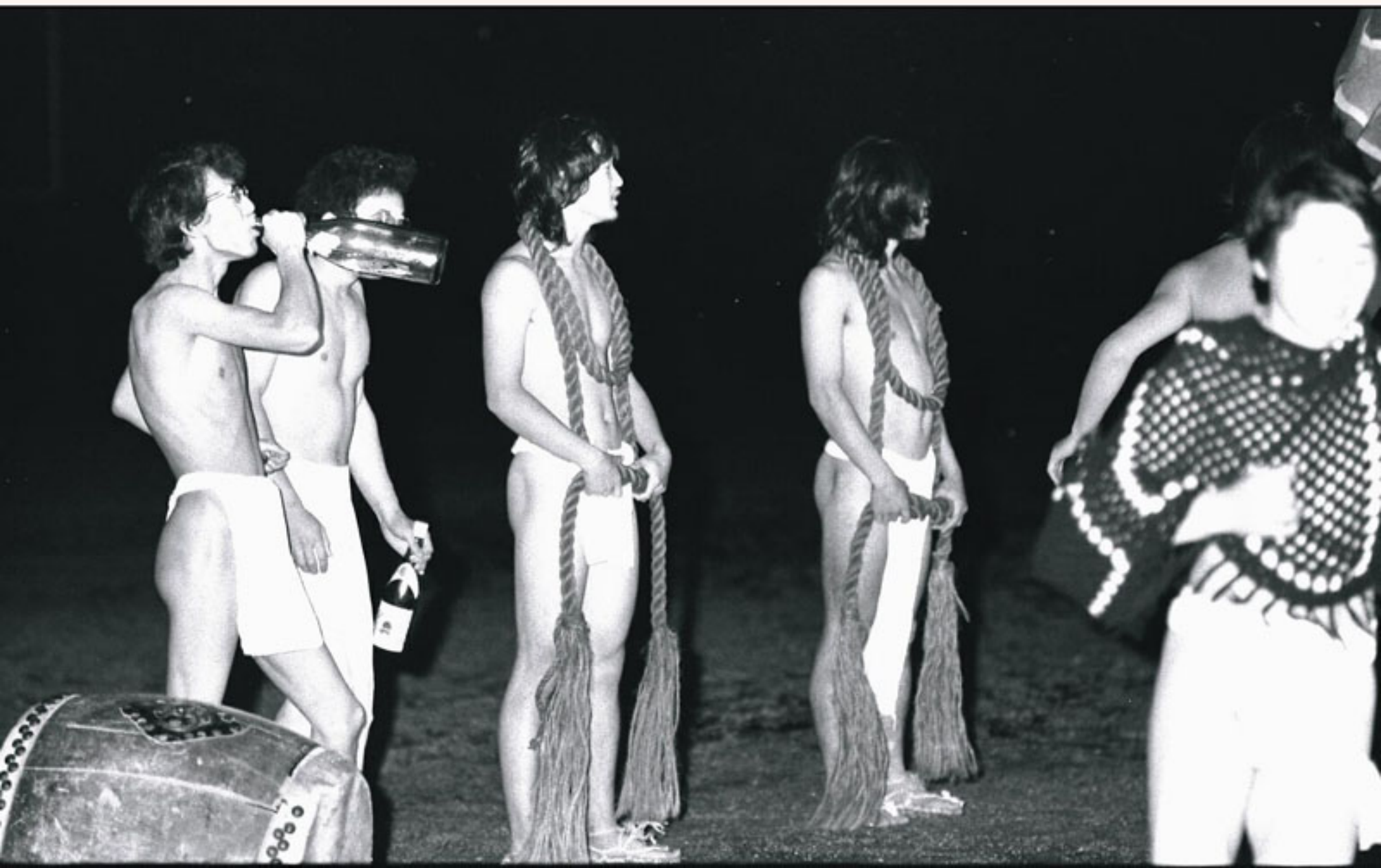
女子短大へ行った後、またグラウンドへ戻ってきて木材を燃やしてまわりでストームをします。  
ここは吹きさらしなのでとても寒い。夜中の2時ごろです。

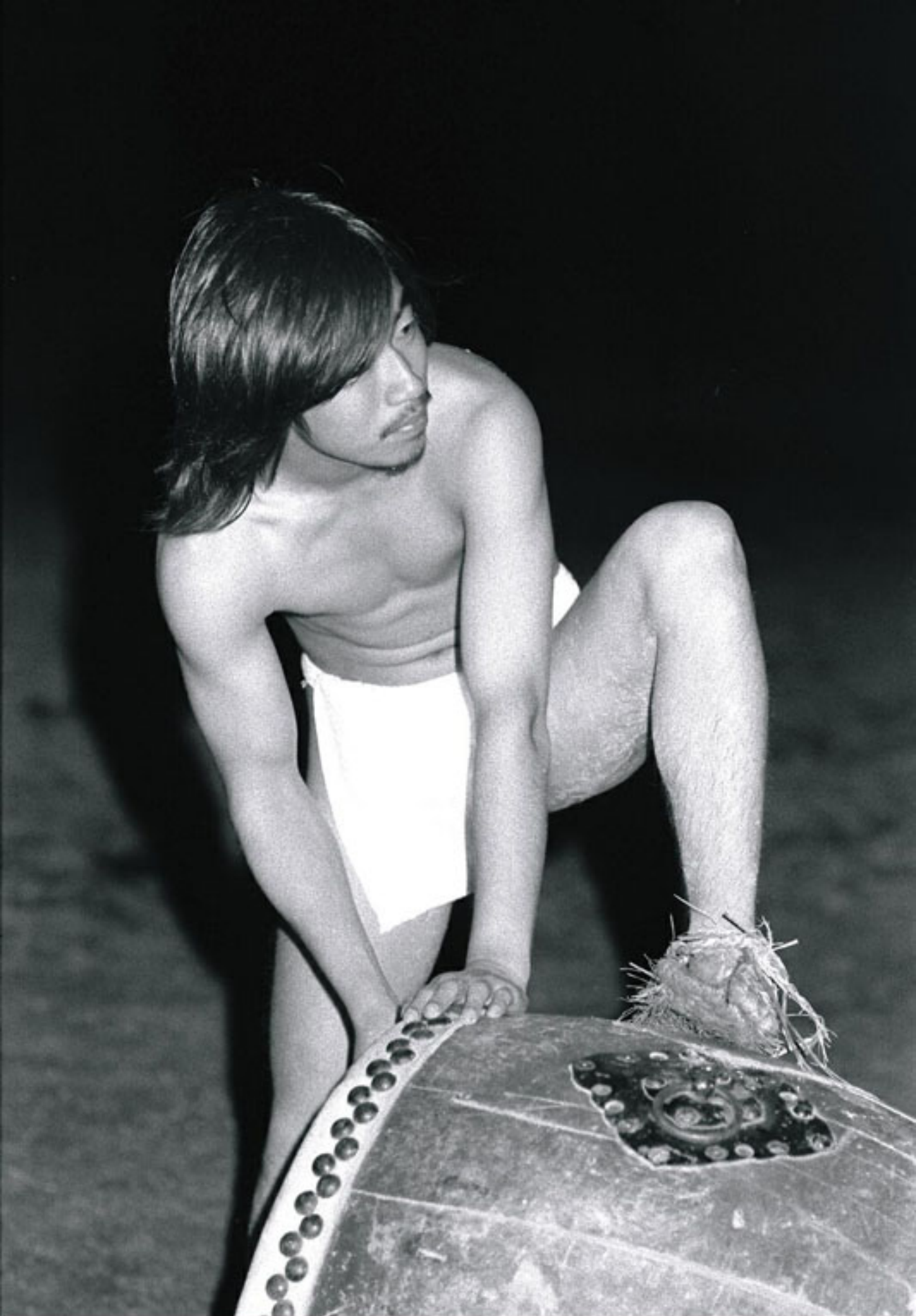


ただ立っていると寒いので、焼酎を飲みながら火の周りを走ります。立っている応援団が一番寒い。



ただ立っていると寒いので、焼酎を飲みながら火の周りを走ります。立っている応援団が一番寒い。





鼓手です。寒そうです。

別の年の鼓手です。寒そうです。



火の周りを回る寮生。体を温めておかないとエールの間に冷え切ります。





止まっただけでもう既に寒そうな寮生。

I-1をきる応援団長。

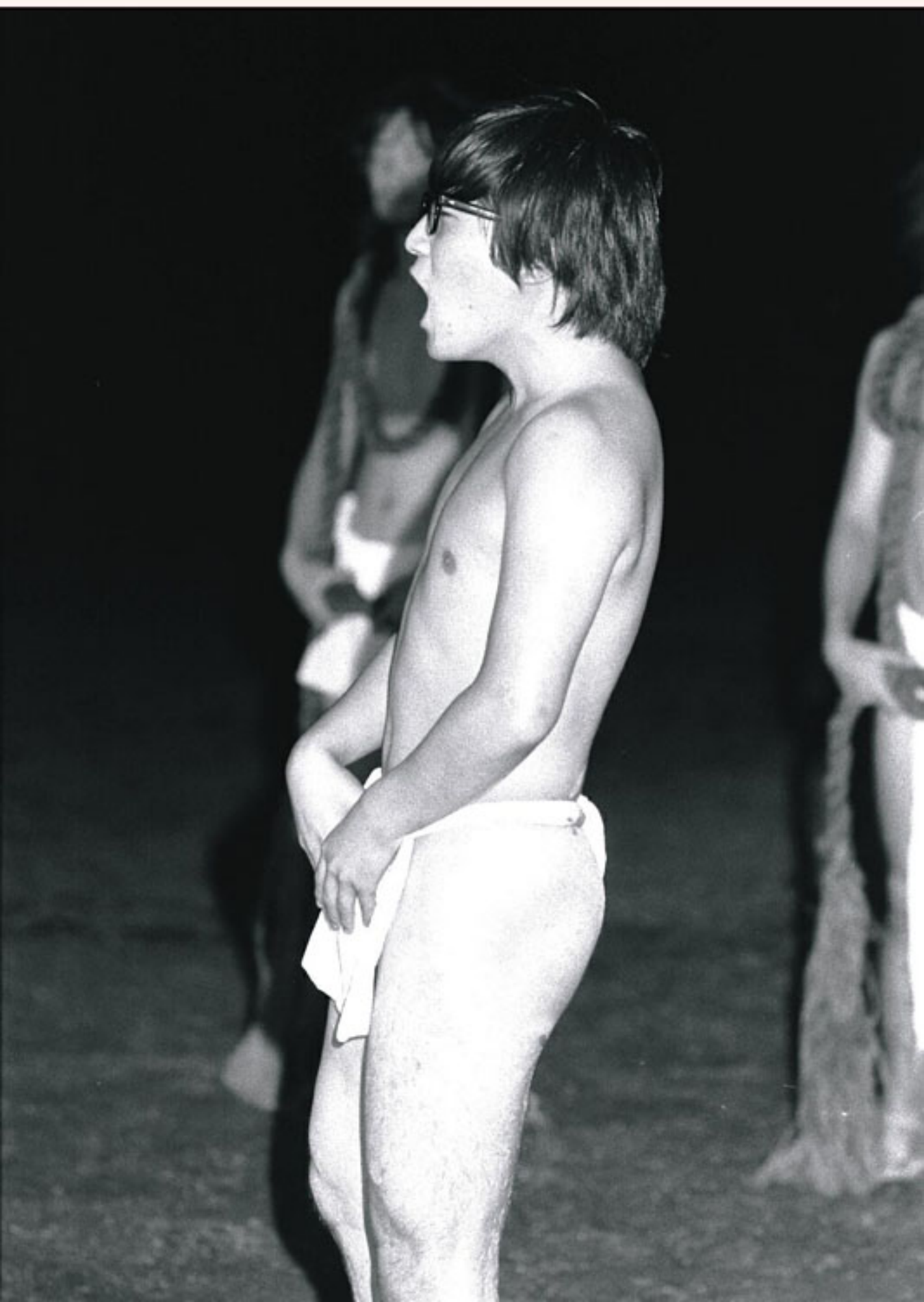




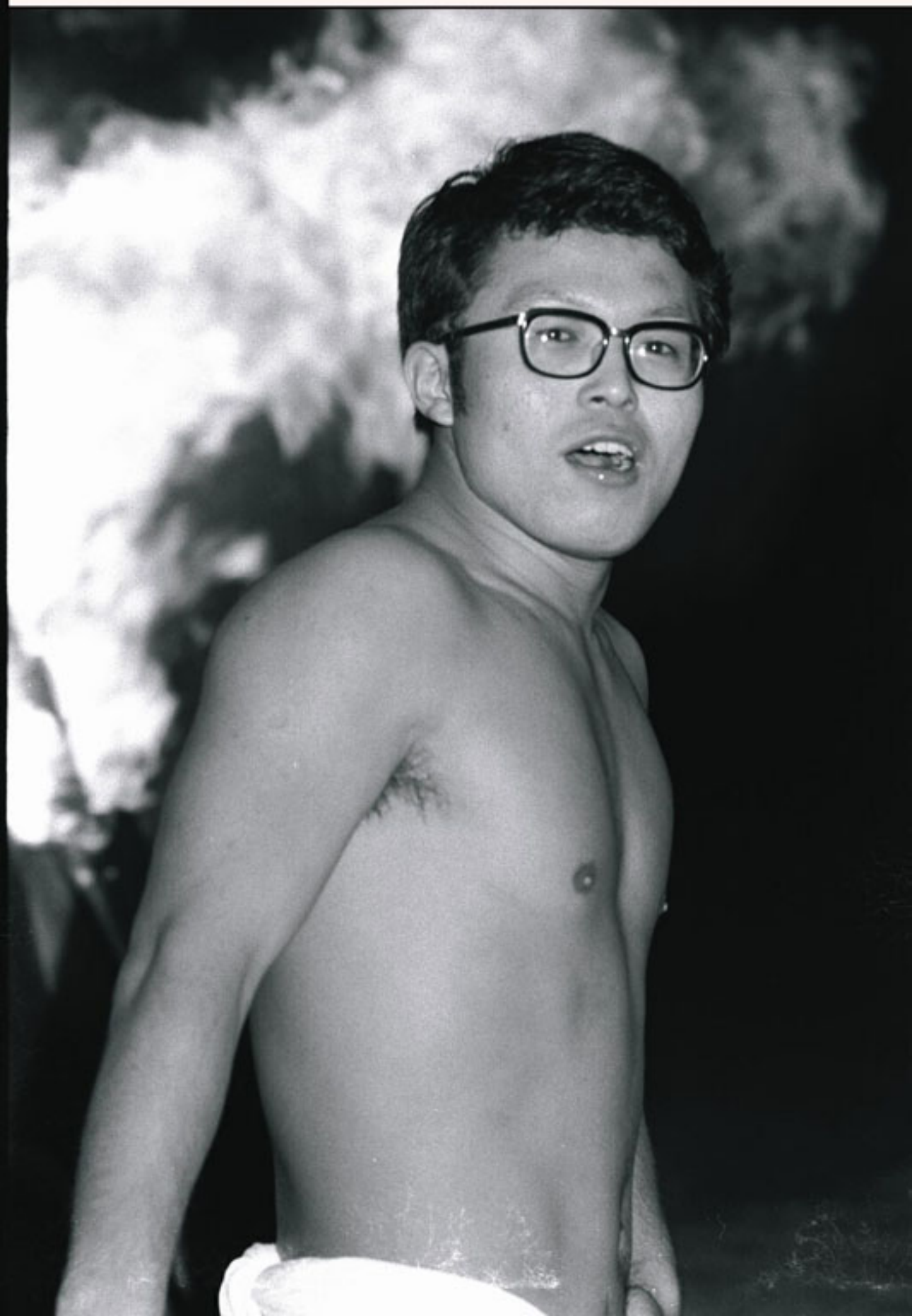


I-ルをきる寮生。

イルをきる寮生。



炎をバックにした寮生。



肩を組み輪になってストームをする寮生達。



肩を組み輪になってストームをする寮生達。





部屋デコレーション（通称部屋デコ）。寝台をうまくカーテンで隠してスナックです。



部屋デコレーション（通称部屋デコ）。こちらはビアホールか焼肉屋です。



部屋デコレーション（通称部屋デコ）。こちらはスナックのようです。





部屋デコレーション（通称部屋デコ）。こちらはスナックのようです。メニューが見えます。



部屋デコレーション（通称部屋デコ）。こちらはメイクしてゲイサロン？



部屋デコレーション（通称部屋デコ）。こちらはスナックです。カクテルでも作っているのでしょうか。



部屋デコレーション（通称部屋デコ）。こちらはスナックです。一番左に私が写っています。



真中は北大の応援団員です。北大の応援団も商大と同じようにけいてき寮という寮の寮内サークルです。彼女を連れてのみに来てくれた所です。



宵の内は結構女性客も居ます。ここはコーヒーショップです。



新棟と旧棟の間の2階には娯楽室があります。いつもは麻雀部屋（通称ジャン室）なのですが  
祭の間は飲んで騒ぐ部屋になります。



新棟と旧棟の間の2階には娯楽室があります。いつもは麻雀部屋（通称ジャン室）なのですが祭の間は飲んで騒ぐ部屋になります。





だいが皆酔っ払ってきました。



皆楽しそうです。



右側が商大の応援団員。左側が北大の応援団員です。はるばる飲みに来てくれました。  
後ろの書は寮生が書いたもの。百数十人もいるといろいろすごい特技を持った人が居ます。

商大と北大は道内では歴史が共に古く、一方は商学部単科で実学的、もう一方は農学校がルーツという差異があり、土地柄も片やかたつて栄えた港町小樽にあり、もう一方は発展著しい海から離れた道都札幌にあるというように対照的であったため、昔から相手をよきライバル視していました。その上双方の間の距離も遠くもなく、近すぎもせずということもあって、昔からすべての運動系サークルでは毎年対抗戦をおこなってきていました。北の早慶戦と言ったほうがわかりやすいかもしれませんが。そして、その対抗戦に先駆けて対抗戦の始まりを告げる対面式が毎年交代で札幌の目抜き通りである駅前通の大通り駅よりやや南の繁華街のど真ん中のパルコ前と小樽の中心部、寿司屋通りと国道5号線の交差点にある中央小公園（通称東映前）で行われていました。必ず、テレビニュースに出るくらい札幌、小樽ではポピュラーな行事でした。このアルバムでは初めに商大が札幌へ乗り込んだ時のもの、次は北大が小樽に乗り込んできた時のものです。対面式とは、分かりやすく言うと両校の応援団長が対面して挑戦状と応戦状を読みあうということです。両校の応援団は寮内サークルですから、応援団ばかりではなく、寮生と有志も学ランを着込んで相手をおちょくるプラカードを作ったりして応援にいきます。駅前から対面する場所まで行進し、上記挑戦状と応戦状を読みあげた後、いろいろな舞や型を披露しあって最後に両方の応援団長が握手をします。クライマックスです。その後、団長を柱に見立てて人間棒倒しをします。商大と北大では学生の人数が全然違うので小樽でやるときは何とかイーブンでしたが、札幌でやるときは何倍の差があり決死の覚悟でした。人間棒倒しで勝った学校は相手の目の前でストームが出来てとても気分が高揚しました。

# 小樽と札幌や石狩川との位置関係





カラー画像

北7条西

札幌駅

中央局

赤レンガ

JRタワー

中央中

Ⅰ

北海道ガス

北海道庁

西武

鉄道

サッポロ

下手稲札幌線

北大植物園

時計台

大通東1

道警本部

中央署

時計台

NHK

中央小

STV

230

札幌市役所

テレビ塔

バスセンター前

裁判所

大通公園

大通パルコ

南2条東

西11丁目

南1条西

東急

36

南4条東1

札幌駅前から駅前通を  
地図のパルコ前まで行進します。  
対面式の会場は札幌のど真ん中です。



大通西4

大通西4

大通西3

大通西3

大通西2

大通西

大通西5

大通駅

オーロラタウン

商工中金

札幌

みずほ信託

北洋

丸井今井

池内

南1西2

三越

丸善

南1西2

新生

カナリヤ

南1西4

西4丁目

南1西3

大丸藤井

パルコ

4丁目プラザ

維新

ピヴオ

マルサ2

札幌信金

札幌中央

北海道

住友生命

ブリヂ

南2西2

南2西2

ラルズ

まさに札幌のど真ん中。  
パルコと4丁目プラザのあいだで  
対面式をします。

旧札幌駅の前で、さあ行くぞと士気を高める参謀。







旧札幌駅の前で、さあ行くぞと士気を高める参謀。



旧札幌駅の前から対面式の会場へ向かう応援団長。



旧札幌駅の前から対面式の会場へ向かう寮生達。北大をおちよくるプラカードを持って行きます。



旧札幌駅の前から駅前通を南に行進する商大応援団と寮生達。



駅前通を南に進む商大応援団。



駅前通を南に進む商大応援団。応援団長です。



駅前通を南に進む商大応援団。女形です。



駅前通を南に進む商大応援団。鼓手です。





対面式の会場で待ちうけている北大の応援団。白い服を着ているのが今日の対面式を仕切る北大の参謀。商大をおちよくるプラカードを沢山作っていました。



今日の対面式を仕切る北大の参謀。



ついに4丁目プラザ前で待ち構える北大応援団と商大応援団がであったところ。



北大の応援団長と副団長に花を贈る商大の女形。北大側は女形を見て男臭い、いやだいやだと受け取るのを嫌がるジェスチャーをします。



商大の応援団長に花を贈る北大の女性。商大側がお返しに女形、女形とやじるのでなり手がなくて応援団員の妹に頼んだことがあったとかなかったとか。



挑戦状を読み上げる商大応援団長。農学校は退屈そうだから挑戦に来てやったというような内容です。



応戦状を読み上げる北大応援団長。守銭奴が何を言う、地下鉄もないくせにしゃらくさいといった内容です。



札幌のど真ん中4丁目プラザ前の駅前通を占領して応援の型を披露する商大応援団。





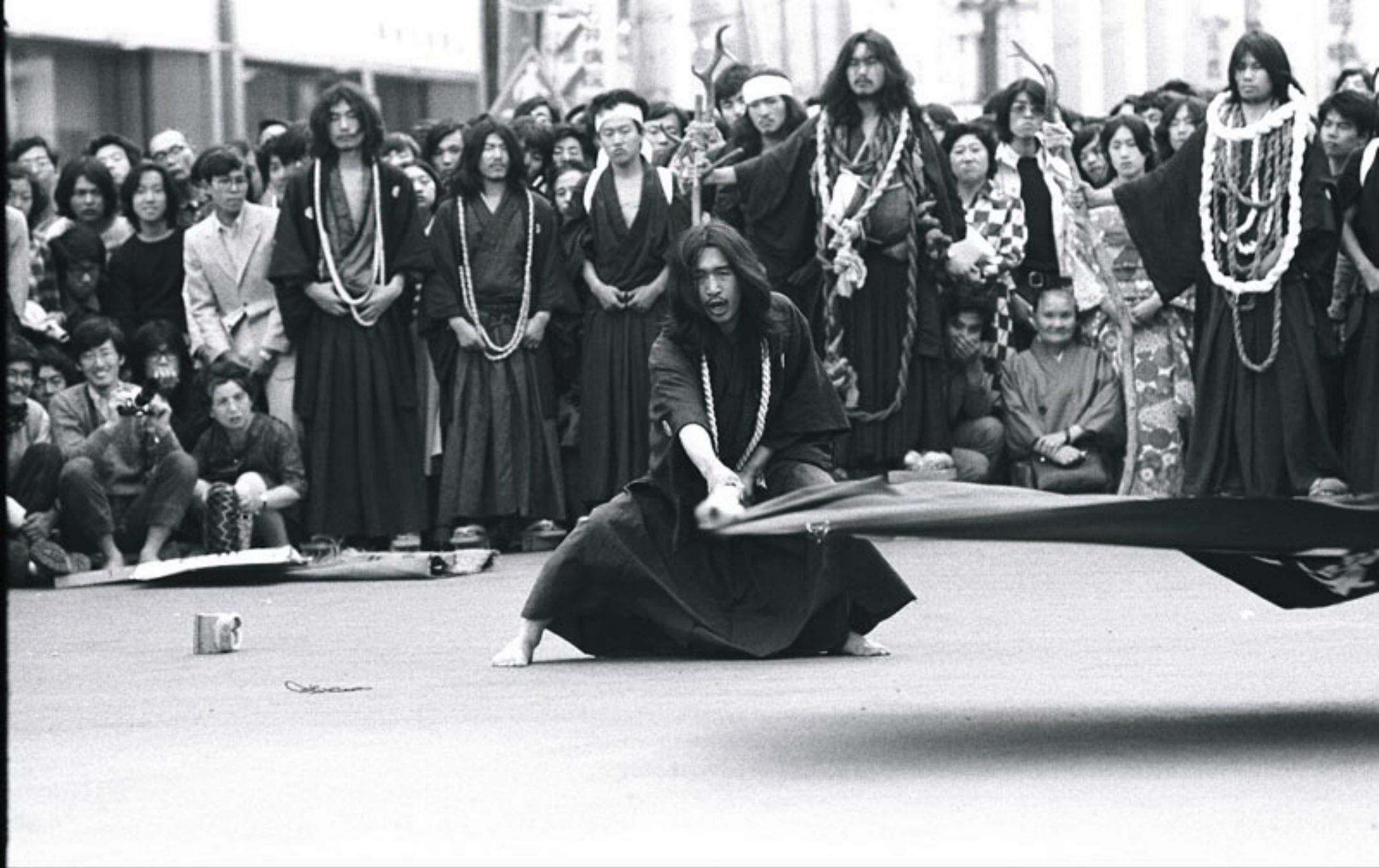
札幌のど真ん中4丁目プラザ前の駅前通を占領して応援の型を披露する北大応援団。



南蛮踊りを踊る商大の女形。



ねずみ踊りを演じる北大応援団。



団旗を振る北大応援団。団旗は商大のほうが何倍も大きい。



握手する商大（向こう向き）と北大の応援団長。これから団長を棒に見たてて人間棒倒しです。札幌でやるときは多勢に無勢です。



←中央小公園です。  
(当時の通称は東映前)



# 稲穂2

# 長崎屋

# 稲穂1

# 山田町

←中央小公園です。  
当時の通称は  
(東映前)でした。

稲穂2-18  
高雄ビル・  
富岡跨線橋

稲穂1-11  
中央小公園  
花園

妙見橋  
妙見堂

朝プラザ  
北海製缶  
罐友クラブ

小樽署

稲穂小

小樽保健所

小樽教会

丸井今井  
プレミアム  
シネマ

グランド  
しかま

日本橋  
すし亭

政寿司  
大和家  
まちの寿司

職人坂

山田町

東光寺

妙見市場

シオン教会

稲穂橋

坂田歯科

ステーション  
ビル

平安閣

日専連ビル

NTT  
産業会館

野口病院

本間内科

小樽駅

小樽局

越中屋

松田ビル

中央バスビル

旧第一銀行

救済会  
病院

八日一ワーク

金融資料館

バンクサイド

瀧の湯温泉

うモード

ひまわり公園

丸文

藤山整形外科

国民金融公庫

そとこの外科

市役所分庁舎

小樽文学館

小樽美術館

野口整形外科

三浦内科

いちは堂

総サービス  
センター

紀伊國屋

長崎屋

小樽局

越中屋

松田ビル

中央バスビル

旧第一銀行

救済会  
病院

八日一ワーク

金融資料館

バンクサイド

瀧の湯温泉

うモード

ひまわり公園

丸文

藤山整形外科

国民金融公庫

そとこの外科

市役所分庁舎

小樽文学館

小樽美術館

野口整形外科

三浦内科

いちは堂

総サービス  
センター

紀伊國屋

長崎屋

小樽局

越中屋

松田ビル

中央バスビル

旧第一銀行

救済会  
病院

八日一ワーク

金融資料館

バンクサイド

瀧の湯温泉

うモード

ひまわり公園

丸文

藤山整形外科

国民金融公庫

そとこの外科

市役所分庁舎

小樽文学館

小樽美術館

野口整形外科

三浦内科

いちは堂

総サービス  
センター

紀伊國屋

長崎屋

小樽局

越中屋

松田ビル

中央バスビル

旧第一銀行

救済会  
病院

八日一ワーク

金融資料館

バンクサイド

瀧の湯温泉

うモード

ひまわり公園

丸文

藤山整形外科

国民金融公庫

そとこの外科

市役所分庁舎

小樽文学館

小樽美術館

野口整形外科

三浦内科

いちは堂

総サービス  
センター

紀伊國屋

長崎屋

小樽局

越中屋

松田ビル

中央バスビル

旧第一銀行

救済会  
病院

八日一ワーク

金融資料館

バンクサイド

瀧の湯温泉

うモード

ひまわり公園

丸文

藤山整形外科

国民金融公庫

そとこの外科

市役所分庁舎

小樽文学館

小樽美術館

野口整形外科

三浦内科

いちは堂

総サービス  
センター

紀伊國屋

長崎屋

小樽局

越中屋

松田ビル

中央バスビル

旧第一銀行

救済会  
病院

八日一ワーク

金融資料館

バンクサイド

瀧の湯温泉

うモード

ひまわり公園

丸文

藤山整形外科

国民金融公庫

そとこの外科

市役所分庁舎

小樽文学館

小樽美術館

野口整形外科

三浦内科

いちは堂

総サービス  
センター

紀伊國屋

長崎屋

小樽局

越中屋

松田ビル

中央バスビル

旧第一銀行

救済会  
病院

八日一ワーク

金融資料館

バンクサイド

瀧の湯温泉

うモード

ひまわり公園

丸文

藤山整形外科

国民金融公庫

そとこの外科

市役所分庁舎

小樽文学館

小樽美術館

野口整形外科

三浦内科

いちは堂

総サービス  
センター

紀伊國屋

長崎屋

小樽局

越中屋

松田ビル

中央バスビル

旧第一銀行

救済会  
病院

八日一ワーク

金融資料館

バンクサイド

瀧の湯温泉

うモード

ひまわり公園

丸文

藤山整形外科

国民金融公庫

そとこの外科

市役所分庁舎

小樽文学館

小樽美術館

野口整形外科

三浦内科

いちは堂

総サービス  
センター

紀伊國屋

長崎屋

小樽局

越中屋

松田ビル

中央バスビル

旧第一銀行

救済会  
病院

八日一ワーク

金融資料館

バンクサイド

瀧の湯温泉

うモード

ひまわり公園

丸文

藤山整形外科

国民金融公庫

そとこの外科

市役所分庁舎

小樽文学館

小樽美術館

野口整形外科

三浦内科

いちは堂

総サービス  
センター

紀伊國屋

長崎屋

小樽局

越中屋

松田ビル

中央バスビル

旧第一銀行

救済会  
病院

八日一ワーク

金融資料館

バンクサイド

瀧の湯温泉

うモード

ひまわり公園

丸文

藤山整形外科

国民金融公庫

そとこの外科

市役所分庁舎

小樽文学館

小樽美術館

野口整形外科

三浦内科

いちは堂

総サービス  
センター

紀伊國屋

長崎屋

小樽局

越中屋

松田ビル

中央バスビル

旧第一銀行

救済会  
病院

八日一ワーク

金融資料館

バンクサイド

瀧の湯温泉

うモード

ひまわり公園

丸文

藤山整形外科

国民金融公庫

そとこの外科

市役所分庁舎

小樽文学館

小樽美術館

野口整形外科

三浦内科

いちは堂

総サービス  
センター

紀伊國屋

長崎屋

小樽局

越中屋

松田ビル

中央バスビル

旧第一銀行

救済会  
病院

八日一ワーク

金融資料館

バンクサイド

瀧の湯温泉

うモード

ひまわり公園

丸文

藤山整形外科

国民金融公庫

そとこの外科

市役所分庁舎

小樽文学館

小樽美術館

野口整形外科

三浦内科

いちは堂

総サービス  
センター

紀伊國屋

長崎屋

小樽局

越中屋

松田ビル

中央バスビル

旧第一銀行

救済会  
病院

八日一ワーク

金融資料館

バンクサイド

瀧の湯温泉

うモード

ひまわり公園

丸文

藤山整形外科

国民金融公庫

そとこの外科

市役所分庁舎

小樽文学館

小樽美術館

野口整形外科

三浦内科

いちは堂

総サービス  
センター

紀伊國屋

長崎屋

小樽局

越中屋

松田ビル

中央バスビル

旧第一銀行

救済会  
病院

八日一ワーク

金融資料館

バンクサイド

瀧の湯温泉

うモード

ひまわり公園

丸文



応戦状を読み上げる商大応援団長。





通称東映前で応援の型を披露する北大応援団。



南蛮踊りを披露する商大の女形。



ねずみ踊りを披露する北大応援団。



通称東映前で応援の型を披露する商大応援団。



握手をするために進み出る商大応援団長。



握手をするために進み出る北大応援団長。



握手をする前に睨み合い、勿体をつける両応援団長。



握手をする商大と北大の応援団長。





人間棒倒しに勝って'残念か'を歌ってストームをする寮生・商大生。小樽でやってやっとイーブンくらい的人数です。

商大の「智明寮」に入ると恐怖の新入寮生歓迎行事が待っていました。

新入寮生歓迎行事が始まるとまず部屋からの外出が禁止されます。そして、外への電話や家人等との面会やかかってきた電話の取次ぎも行事の終わるまで禁止またはしてもらえません。新入寮生は同学年同志三人位づつ部屋を割り当てられているので皆で何が始まるのだろうと不安な顔をしてひそひそ話をしていました。

最初の日、夜12時をすぎたころ新入寮生は学ランを着た寮務委員に一人づつ順番に呼び出され連れて行かれます。

帰ってくる人がひどく酔っていて、泣いたり、暴れたり、わめいたりしているので普通でないことが行われていることは明らかなのですが自分が実際それに会うまではなんだか分からず不安な時間をすごしていました。さて連れて行かれた新入寮生は、真っ暗にして先輩たちが円座している真中に座らされ、自分にだけローソクの光があたるようになった席で両手で大きなお椀状のカップを持たされます。そして、寮務委員が「これは、先輩がわざわざ山奥から汲んできた岩清水である。」と言いながらそのカップの中に焼酎をたっぷり注ぎます。続いて「これは先輩がわざわざイングランドから持ち帰ってきたチーズである。」と言ってたくわんの切れ端をもたせます。そしてそれらを飲ませ食べさせた後でさて「今食べたのは何だ。」と聞くのです。新入寮生は先輩が怖いので言われたままに岩清水とチーズですと答えます。すると待っていましたと言うように、おまえ本当にそう思うか、もう一杯飲んでみろもう一かけ食べろと勧められ飲まされ、食べさせられます。極度の緊張感で酔いが急速にまわってきます。再度「今食べたものは何だ。」と

聞かれます。今度は焼酎とチーズですと答えます。すると今度は何重にも困っている顔の見えない先輩から「先輩が岩清水といたら岩清水、チーズといたらチーズだろう。」もう一回飲んで考えろと言われ飲まされます。この問答は「先輩がなんと言おうとこれは焼酎とチーズです」と周りからなんと恫喝されても言えるようになるまで続きます。

これは、大学生はもう子供ではないし、回りもそう見ているのだから、物事を判断するときは人の意見に安易に追随したり、流されたりせずに自分自身でしっかり考え判断しないと駄目だと言った教えなのでした。

さて次の日は退屈だろうから小樽見物につれて行ってやろうと全員連れ出されます。列を作っていくのでなにやらよくない予感がします。中央小公園（通称東映前）に人垣が出来ています。何事か思っているとその人垣の中に入っていく、真中に一列に並ばされます。新入寮生は観客ではなく主役なのでした。ここで新入寮生は応援団からエールにきり方の指導を一人ずつ受けます。足を少し開いて手をベルトのバックルあたりにおいて出身校と名前を絶叫するのです。人が大勢見ている前でやるなんてとても恥ずかしい事です。でも何回も何回も出来るまで繰り返しやらされます。聞いている小樽市民は今年はどここの高校から来たかよくわかります。小樽市民への紹介でもあるのです。

さてエールの指導が終わって重い足を引きずって地獄坂を登り、寮に帰ると応援団室前の1階の廊下の窓全部に暗幕を張ってあり真っ暗になっています。そこに一列に並ばされます。そして、前から順番に番号を言わされます。真っ暗で前が見えず疲れているので番号をとばしたり、つかえたり何度もやりなおしです。皆の息が合わないとうまくいきません。

これは、人に流されない個人の考えは大事ですが、一方、寮生活は団体生活だから皆が個人の殻の中に閉じこもって他人の事や寮の事は知らないでは成り立たないので、特に同期は助けることもあれば、助けられたりすることもあるので心を合わせて仲良くやっ払いこうと言う教えのようでした。

さてその晩やっ払いと新入寮生歓迎行事も終わりかなと思って眠りかけると、夜中の12時に乱暴にドアが叩かれふんどし一丁にわらじ履きの先輩たちが部屋にわらじを持って入ってきて「お前らパンツ一丁になってわらじ履いてついて来い」というのです。しかたなくそうしてついていくと学校のグラウンドの真中に木材が積まれ火がつけられてまるでキャンプファイア一のように燃えているのです。その周りを体が温まるように何度も回った後でストームがありました。そこで新入寮生は昼間教えられたエールをきらされたのでした。

さて次の日、今度こそ終わりかなと思ったらまた夜の12時過ぎ学ランを着て食堂に集まれと起こされました。食堂には学ランを着て正装した先輩たちがいました。寮歌の指導でした。伴奏とかテープとか楽譜はありません。先輩が何小節かずつ歌うのを真似していくのです。時々新入寮生一人ずつで歌わされうまく行かないと真面目にやる気があるのかとどやされました。人間本気になるるとたいいていのことは出来るものですね。皆歌を覚えてしまい最後には全員で歌って恐怖の新入寮生歓迎行事は夜中の3時過ぎ終わりました。

翌日からは外出禁止等もすべて解け先輩たちも私達を一人前の寮生として扱ってくれました。

こんな経験を学校の入学式前にすましていたので、入学後寮生は学内を肩で風を切って歩いているようなところがありました。



←中央小公園です。  
(当時の通称は東映前)





通称東映前で新入寮生を小樽市民に紹介する行事の次第を読み上げる司会の参謀。



エールのきり方の見本を見せる応援団員。新入寮生は緊張しています。ちょうど燃えよドラゴンを小樽でやっていました。





新入寮生歓迎の言葉を読み上げる応援団長。



新入寮生歓迎の言葉を読み上げる応援団長。



エールのきり方を教わる新入寮生。

エルのきり方を教わる新入寮生。





I-Lのきり方を教わる新入寮生。



エールのきり方を教わる新入寮生。



エールのきり方を教わる新入寮生。



I-Mのきり方を教わる新入寮生。





新入寮生に応援の型を教える応援団。



新入寮生に応援の型を教える応援団。



グラウンドに木材を積み上げ火をつけて周りでストームをします。毎年のことですが新歓ストームの時はグラウンドに雪が残っていて、わらじにはしみるし、風は冷たいし大変です。



上級生は火に近寄って行きますが、新入寮生は上級生に怒られそうで遠巻きにしています。



上級生は火に近寄って行きますが、新入寮生は上級生に怒られそうで遠巻きにしています。



火の近くでポーズを取る寮生。



火の近くでポーズを取る寮生。

エールをきる応援団長。少し雪が舞っているようです。寒い。





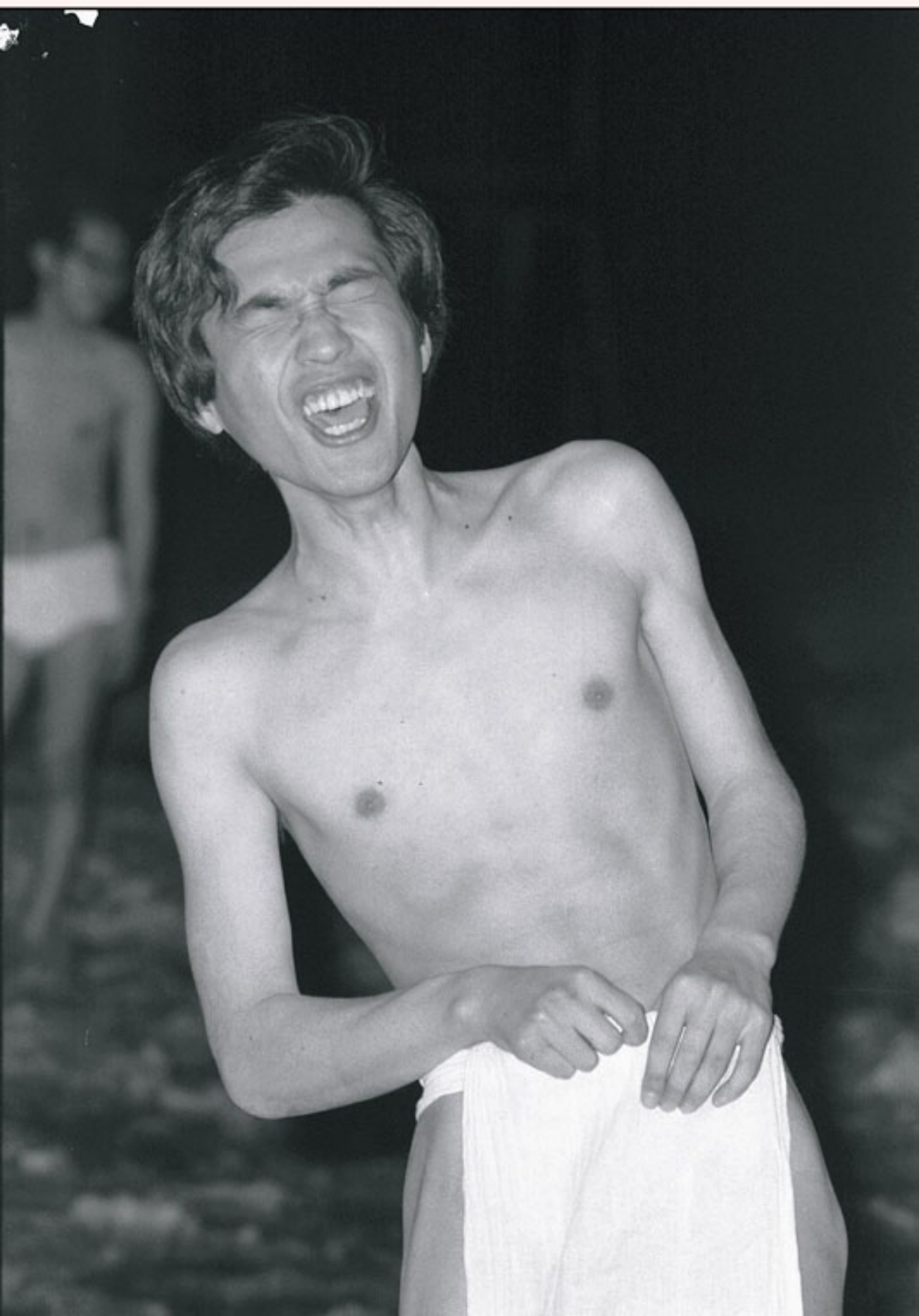
太鼓を叩く鼓手。彼も火のそばへ動けないので寒いはず。



エールをきる寮生。



I-ルをきる寮生。



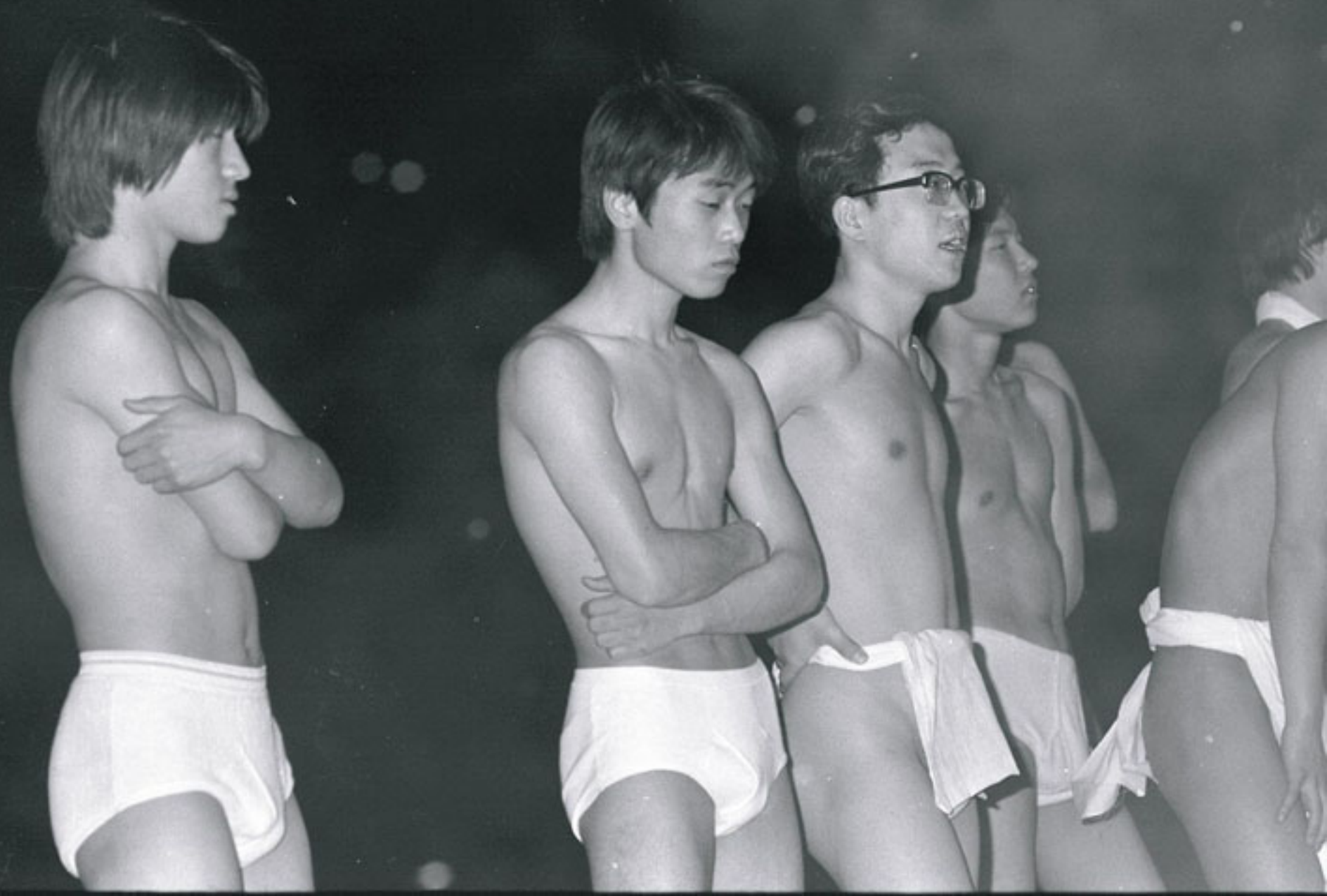


火を中心にして上級生がI-Mをきるのを聞いている寮生達。



火を中心にして上級生がエールをきるのを聞いている寮生達。新入寮生はふんどしが間に合わずパンツ姿です。

火を中心にして上級生がE-ルをきるのを聞いている寮生達。新入寮生はふんどしが間に合わずパンツ姿です。





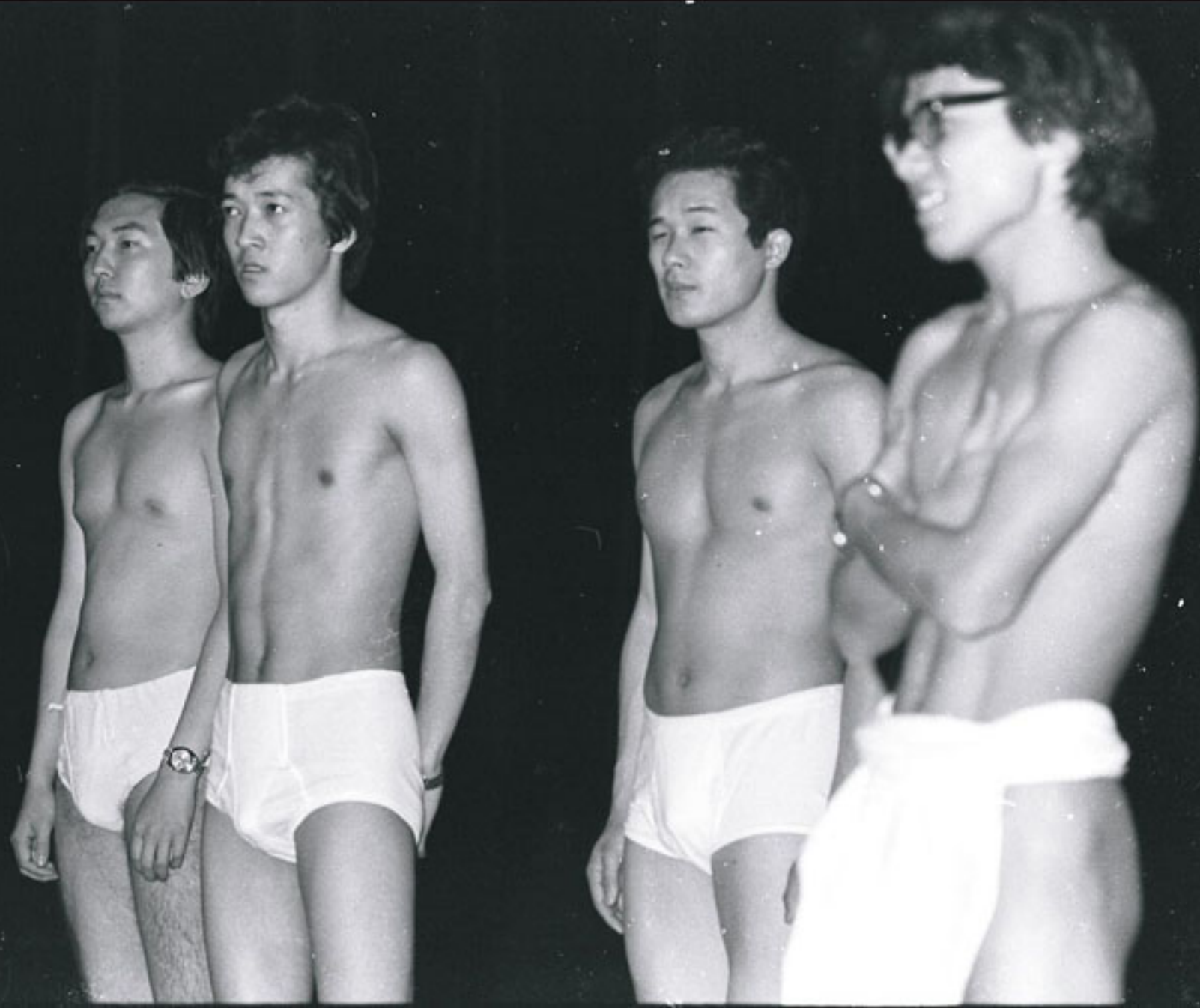
エールをきる上級生とそれを聞いている寮生達。

エールをきる上級生とそれを聞いている寮生達。





火を中心にして上級生がE-ルをきるのを聞いている寮生達。新入寮生はふんどしが間に合わずパンツ姿です。



日記を書くような性格ではないのでうろ覚えですが、商大の卒業式はたしか3月10日か15日だったと記憶しています。智明寮でも卒寮生を送り出す追い出しコンパ通称追いコンが毎年開かれていました。

色々なところから来た寮生が半年づつ先輩や後輩と同室と一緒に生活したり、同期と同室で生活したり、寮務委員会をしたり、色々今まで紹介してきたような行事をしてきました。本当に同じ釜の飯を食べ、同じ屋根の下で暮らした仲間です。

ですから寮生は学ラン着用、応援団は正装の正式の寮の行事でしたが、学校の卒業式などと違ってとても肩肘張らない、家庭的とも言えるような雰囲気がありました。

でも一方、智明寮には高商時代からのバンカラさが残っていて、卒寮生は誰も口に出しては言わないものの、これで商大卒業だ。さあこれからは内地（主に東京を指す）へ行って一旗あげるぞ。さすがは商大と言われるように頑張るぞ。（勿論、道内で頑張る方もたくさんいらっしゃいます）そんな思いを秘めた出陣式でもありました。





来賓が着席されたところ。



卒寮生の入場です。私達の時のものです。下級生に撮影を頼みました。



卒寮生の入場です。私達の時のものです。下級生に撮影を頼みました。

全員で乾杯です。





来賓の石河先生のお話。長く智明寮の前の寮である北斗寮の寮監をされていて寮生に理解の深い方でした。





卒業生の面々です。



卒寮生の面々十一部3年生です。

応援団が正装してエールをきります。



寮務委員会の誰かが立ってE-ルをきって歌を歌い始めました。





名残を惜しんで、お酒を注いで回る人が居ます。



名残を惜しんで、お酒を注いで回る人が居ます。

卒業生の面々。左から二人目が私です。下級生に撮ってもらいました。



石河先生です。長らくこの智明寮の前身にあたる北斗寮の寮監をされ、寮生に理解の深い方でした。







下級生にお酒を注いでもらう卒業生。

卒業生です。3人いる真中が私です。下級生に写してもらいました。





卒寮生に対してお祝いの言葉を述べる寮長。



宴もたけなわ。なにやら2人立ちあがってじゃんけんを始めました。



宴もたけなわ。なにやら2人立ちあがってじゃんけんを始めました。



エールをきる寮生。



お酒のピンをマイク代わりに歌う寮生。



来賓席へ押しかけ何やら話し込む寮生もでてきました。





最後は皆で肩を組んで若人逍遙の歌を歌って締めます。



これは私達の卒寮の時のものではありませんが若人逍遙の歌の後、雪の積もる庭でストームをしている所です。



最後は雪合戦になりました。2月末から3月の初旬のころの小樽にはこんなに雪がありました。

私が入学したとき学長は実方さんでした。そして寮生として毎年10月末の寮祭のストームで、学長襲撃とか言いながら真夜中の12時すぎにふんどし一丁にわらじ履きで押しかけたのもずっと実方学長のところでした。実方学長は寮祭ストームのところに写真があったようにいつでもいやな顔をせずに起きて外へ出てこられて、ご苦労さん、頑張りなさいと寮生に声をかけてくれました。

手元に詳しい資料はなくうろ覚えなのですが90年になる学校の歴史の中で学長の任期を見ても皆比較的短いようです。大昔に8年くらいされた方がいたようですが、5年を超える方はまずいませんでした。

その中で実方学長はなんと9年何ヶ月とほぼ10年ご家族を関西に残して単身で小樽の地で学長をされてきました。その実方学長が私達が卒業を目の前にした昭和51年の2月で退任されました退任後はご家族の待つ関西へ帰られるということで商大生有志で学長の送別会をしようという話がわきあがりました。といっても皆貧乏学生ばかりで高級料亭なんかでとても出来ません。やっと有志のメンバーがバイトしていた料理屋の2階の部屋を借りることができました。実方学長をご招待したら了解とのこと。当日、商大生有志のほかOBが一人そして学長の住宅のお手伝いさん、学校の看護師さんなどが送別会に集まりました。見ていただくと分かりますが本当に気の置けないくつろいだ感じの送別会でした。全校で学生が1200人もいない学校だからこそ学長との距離感がこうなんだと思いました。通常はゼミの先生とは親しくなりますが

学長とはこういうふうにはなれなかったでしょう。寮生活バンカラ編とはおもむきがちょっと違いますが学生時代の思い出としてアルバムに入れました。

実方学長送別会にて。たしか、誰かがバイトしていたまるた焼肉店の2階が会場でした。





実方学長のアップ。

イルをきる寮生。



I-Lをきる寮生。







ラグビーが好きで海外に勉強に行っていた学生がオールブラックスの踊りを教えているところ。



実方学長のアップです。

歌を歌われる実方学長。



歌を歌われる実方学長。





歌を歌われる実方学長。



最後に皆で肩を組んで若人逍遙の歌を歌いました。

皆で記念撮影をしました。



皆で記念撮影をしました。







旭展望台小樽駅

小樽商大





平成13年8月旭展望台より赤岩、祝津、手宮方面



平成13年8月旭展望台より小樽市主要部。



平成13年8月旭展望台より南小橋、小橋築港方面。



平成13年8月旭展望台よりアップで手宮方面。



平成13年8月旭展望台よりアップで小樽港の埠頭方面。



平成13年8月旭展望台よりアップで中央埠頭、フェリーターミナル方面。





平成13年8月旭展望台よりアップで南小樽、小樽築港方面。



平成13年8月旭展望台よりアップで南小橋、小橋築港、奥沢方面。



小樽駅から運河へ



平成13年8月小樽駅0番線（左）と1番線（右）。南小樽方面。



平成13年8月小樽駅1番線ホーム。もうキハ40はいません。

お

た

た  
る

本場の味

**おきつ歯科医院**  
院長 中野 正典

歯科・小児歯科  
矯正歯科・審美口腔外科

【住診応急】 03-33-1881  
早稲田駅西口2丁目  
(有明ビル2F)

TEL: 03-33-1881  
FAX: 03-33-1882  
受付時間: 10:00~19:00  
休診日: 日曜・祝日

今度の発車は **09:45**

山手線 有明駅



Yokichi  
Yokichi  
Yokichi



おたる

小樽

Otaru

しおや

Shioya

みなみおたる

Minami-Otaru

おたろ

樽小

OTARU



おたる  
小樽  
OTARU

駅長室  
STATIONMASTER'S  
OFFICE



平成13年8月小樽駅1番線ホーム。裕次郎の写真がありました。



平成13年8月小樽駅構内。いつからランプだらけになったのか。



平成13年8月小樽駅。やはりなんとなく上野駅に似ています。



平成13年8月小樽駅を出たところから左方向。



平成13年8月小樽駅を出たところから斜め左方向。



平成13年8月小樽駅を出たところから正面。



平成13年8月小樽駅を出たところから斜め右方向。





平成13年8月小樽駅を出たところから右方向。



平成13年8月小樽駅正面の歩道橋から小樽駅左側。



平成13年8月小樽駅正面の歩道橋から小樽駅。



平成13年8月小樽駅正面の歩道橋から小樽駅右側。



平成13年8月小樽駅正面の歩道橋から小樽駅アップ。



平成13年8月小樽駅正面の歩道橋から小樽駅さらにアップ。



平成13年8月小樽駅正面の歩道橋から中央通を小樽運河中央橋方面。



平成13年8月小橋駅正面の歩道橋から中央通を小橋運河中央橋方面アップ。





平成13年8月小橋駅正面の歩道橋から中央通を小橋運河中央橋方面さらにアップ。

商大と旭展望台、小樽公園や  
小樽運河、南小樽駅との位置関係です。



富岡ニュータウン

富岡

旭展望台

西陵中

グラウンド

小樽駅

小樽署

合同庁舎

裁判所

市民会館

体育館

緑小

小樽公園

小樽市役所

花園

セイコー

双葉高

南小樽駅

稲穂

内2

運河工芸館

運河プラザ

小樽運河

820

堺町

金融資料館

丸井今井

東雲町

水天宮

北一硝子

小樽商大

小樽商高

正法寺

緑

中央草地

小樽駅から商大までです。  
途中にカトリック富岡教会  
があります。

←旭展望台。

←智明寮はここに建っていました。



現在、国際交流会館のあるところに  
智明寮は建っていました。

←智明寮はここに建っていました。





平成13年8月小橋高大正門前から地獄坂を見下ろしたところ。



平成13年8月小樽高大正門前から地獄坂を見下ろしたところ。アップにすると10%の坂とわかります。かなり急です。

# 小樽商科大学 総合案内図

## INFORMATION



- ① 1号館 (研究棟)  
We-Armory, Research Bldg.
- ② 2号館 (言語センター、情報処理センター、国際センター)  
Center for Language Studies, Information Processing Center, and Center for Overseas Studies
- ③ 3号館 (研究棟、講義棟)  
Professors' Research Bldg. and Lecture Bldg.
- ④ 4号館 (研究棟、講義棟、国際交流センター)  
Professors' Research Bldg., Lecture Bldg. and International Center
- ⑤ 5号館 (講義棟)  
Lecture Bldg.
- ⑥ 図書館  
University Library
- ⑦ 情報処理センター  
Information Processing Center
- ⑧ 大学会館  
University Hall
- ⑨ 保健室  
Health Center
- ⑩ 事務棟  
Administration Bldg.
- ⑪ 体育館  
Gymnasium
- ⑫ 武道場  
Judo and Karate Gymnasium
- ⑬ 新2号館  
2nd Gymnasium
- ⑭ 屋内プール  
Indoor Swimming Pool
- ⑮ 河津緑  
Kawazu Greenway
- ⑯ 会館の横  
Lodging House for Shade
- ⑰ テーブル付休憩所  
Table Activity Edge
- ⑱ 国際交流会館  
International House
- ⑲ 緑が丘 (旧福祉会館跡)  
Faculty Club
- ⑳ 緑が丘記念館  
Memorial for the Vice-Chancellor
- ㉑ 警備棟  
Guard Station

平成13年8月小樽商大正門の案内図。



平成13年8月小樽高大正門前から構内。





平成13年8月小樽商大正門前から正門、守衛室、後ろに見えるのは図書館。



平成13年8月小樽高大正門から入って図書館前から振りかえって左から管理棟、正門、大学会館。



平成13年8月図書館前から大学会館。



平成13年8月小樽商大正面から入って図書館前から大学会館と図書館。



平成13年8月図書館と校舎。



平成13年8月小樽商大正面から入って図書館前から図書館と校舎。



平成13年8月校舎。



平成13年8月小樽商大正面から入って図書館前から校舎。





平成13年8月校舎（向かって右手の）。



平成13年8月大学会館のテラスから小樽市街。



平成13年8月大学会館のテラスから小樽市街アップ。



平成13年8月大学会館のテラスから。すぐ下には小橋商業高校が見えます。

現在、国際交流会館のあるところに  
智明寮は建っていました。

←智明寮はここに建っていました。

国際交流会館

体育館

3  
小樽商高  
グラウンド

テニス  
コート

地獄坂

5 大学会館

テニス  
コート

屋外運動場

6

⊗  
小樽商科大

福原荘

Ⓜ

⊗  
小樽商高



平成13年8月一度正門前に戻ります。



平成13年8月小樽商大正門前から、もと智明寮の在ったほうへ。



平成13年8月小橋高大正門前から、もと智明寮の在ったほうへ、アップで。





平成13年8月もと智明寮の在った所。



平成13年8月もと智明寮の在った所。



平成13年8月もと智明寮の在った所からの眺め。



平成13年8月再度商大正門前に戻ってきました。これから地獄坂を下ります。



平成13年8月再度高大正門前に戻ってきました。これから地獄坂を下ります。下り10%かなり急です。

小樽駅から商大までです。  
途中にカトリック富岡教会  
があります。

←旭展望台。

←智明寮はここに建っていました。

←分かれ道



緑4

富岡1

十富岡教会

地獄坂

商大通

←分かれ道

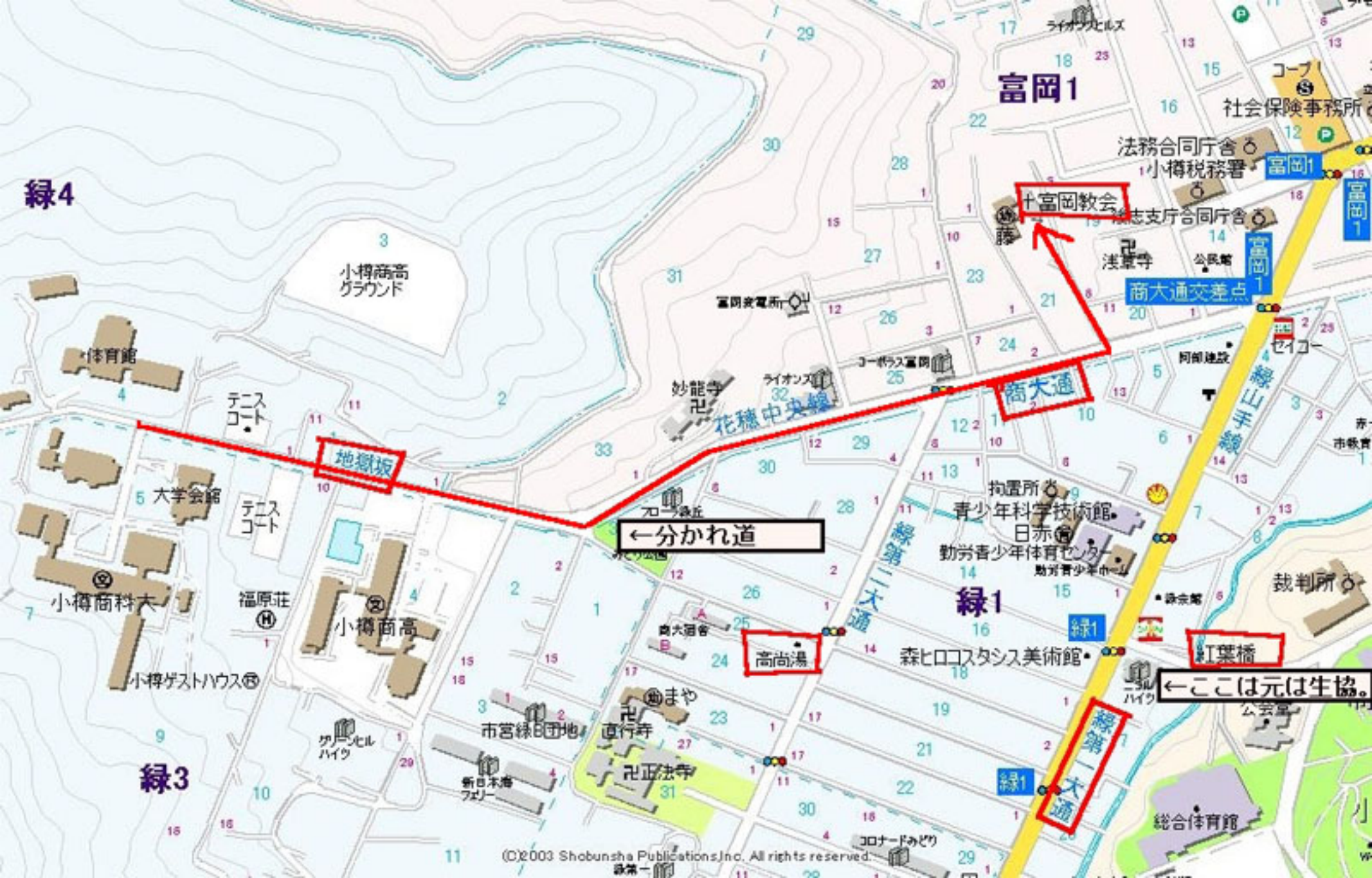
高尚湯

紅葉橋

←ここは元は生協。

緑3

緑1





分かれ道から商大方面を見上げたところ。





分かれ道を上から見下ろしたところ。



平成13年8月上から見て分かれ道の左側商大通り。



平成13年8月上から見て分かれ道の左側商大通り。アップ



商大通りにある富岡教会。



高大通りにある富岡教会の MARIA 像。



商大通りにある富岡教会。



緑4

富岡1

十富岡教会

商大通

地獄坂

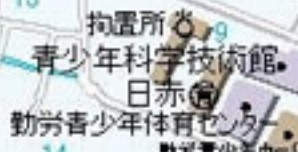
←分かれ道

高尚湯

緑1

紅葉橋

←ここは元は生協。







富岡1

稲穂1

東雲町

山田町

商大方面

花園2

花園1

相生町

緑1

小樽市役所

花園十字街

花園3

小樽公園

花園4

入船1

花園5

入船市場

第一入船市場



花園銀座から南小樽



分かれ道から高大方面を見上げたところ。



分かれ道を上から見下ろしたところ。



平成13年8月録第一大通旧生協前の交差点から商大方面。



平成13年8月録第一大通旧生協前の交差点から洗心橋、最上町方面。天狗山が見えます。



平成13年8月録第一大通旧生協前の交差点から高大通り、小橋駅方面。



平成13年8月録第一大通旧生協前の交差点から紅葉橋、小橋公園方面。





平成13年8月小樽公園のはずれミルクプラントのあたりから国道5号、水天宮方面。



平成13年8月小橋公園のはずれミルクプラントのあたりから国道5号、水天宮方面。アップ



メルヘン交差点付近

東雲町

山田町

相生町

水天宮

小樽聖公会

メルヘン交差点



平成13年8月小橋聖公会。英国国教会の流れを汲みます。



平成13年8月水天宮。



平成13年8月水天宮。水天宮の丘と言われたように小高くなっていて見晴らしがよかった。



平成13年8月水天宮の境内から手宮、小樽港方面。寮から徒歩で何回も散歩に来ました。



平成13年8月水天宮の境内から手宮、小樽港方面。寮から徒歩で何回も散歩に来ました。





花園銀座近辺

稲穂1

東雲

←稲荷小路  
山田町

花園1

花園2

小樽市役所

稲穂1-11

花園2-1

花園1-7

市役所下

花園十字街



小樽運河

色内1

稲穂2

稲穂1

丸井今井

←旧日銀です

セントラルタウン都通

©2003 Shobunsha Publications, Inc. All rights reserved.



平成13年8月レインボータウン（旧花園銀座通り）玉光堂前から寿司屋通り方面。函館本線のガードが見えます。



平成13年8月レインボータウン（旧花園銀座通り）玉光堂前から公園通り方面。



平成13年8月レインボータウン（旧花園銀座通り）函館本線のガード付近から公園通り方面。かま栄のかまぼこが見えます。



平成13年8月レインボータウン（旧花園銀座通り）函館本線のガード付近から、もとみよしのの餃子があったあたり。



平成13年8月レインボータウン（旧花園銀座通り）函館本線のガード付近から、もとみよしのの餃子があったあたり。



平成13年8月レインボータウン（旧花園銀座通り）函館本線のガード付近から嵐山通り。





平成13年8月レインボータウン（旧花園銀座通り）函館本線のガード付近から福荷小路。



平成13年8月レインボータウン（旧花園銀座通り）函館本線のガードを寿司屋通り側に抜けたあたりから公園通り方面。



平成13年8月レインボータウン（旧花園銀座通り）函館本線のガードを寿司屋通り側に抜けたあたりから寿司屋通り、サンモール一番街方面。



平成13年8月サンモール一番街。



平成13年8月サンモール一番街と浅草通り（左右）の交差点。



平成13年8月サンモール一番街を抜けたところから浅草通り。まっすぐ行くと旧日銀、小橋運河浅草橋。ちょうど小橋散策バスが通りかかりました。



小樽運河

色内1

稲穂2

稲穂1

←旧日銀です

セントラルタウン都通

©2003 Shobunsha Publications, Inc. All rights reserved.



平成13年8月サンモール一番街を抜けたところから浅草通り。まっすぐ行くと小樽警察署方面。





平成13年8月セントラルタウン都通。昔からアーケードがあり特に冬はありがたかった。



セントラルタウン  
CENTRAL TOWN

Oks

新月堂書店

INDIAN BOUTIQUE

おもしろい横歩道  
ごんぼほむ  
ただをこねる

VSA  
うへりかめる

NEW JESSE  
MUSIC SHOP

平成13年8月セントラルタウン都通。昔からアーケードがあり特に冬はありがたかった。



小樽運河

色内1

稲穂2

稲穂1

船見坂下

三角マーケット

アスター

長崎屋

小樽署

稲穂小

色内1

北洋

←旧日銀です

セントラルタウン都通



平成13年8月浅草通りから旧日銀（現在は金融資料館）。



平成13年8月浅草通りから旧日銀（現在は金融資料館）。



平成13年8月浅草通りから旧日銀（現在は金融資料館）。



平成13年8月浅草通りから旧日銀（現在は金融資料館）。



小樽運河

色内1

稲穂2

稲穂1

小樽駅

←旧日銀です

セントラルタウン都通

©2003 Shobunsha Publications, Inc. All rights reserved.





小樽博物館

色内2

中央橋

港町

小樽運河

色内1

小樽駅方面  
色内1

色内1

観光案内所

浅草橋

堺橋

運河南



大川  
鉄工所

北一硝子  
倉庫

田中  
酒造店

① 北海製缶

色内3

① 北海製罐  
営業倉庫

色内2

昭和製器

①

色内大通

6

色内2

16色内橋

竜宮通

旧前堀商店

中島電気

船見通

13

14旧大家倉庫  
ギャラリー海鳴楼  
内山鉄工所 ①

小樽運河工芸館

海猫屋

② 市立博物館

小樽博物館

夢小樽美術館

6

港町

竜宮橋

港湾労働者福祉センター

月見橋

農政事務所

信漁連

中央橋

市港湾部分室

旭橋

小樽開発埠頭

小樽海上交通社  
荷受所

安部会倉庫

市港湾部  
船客待合所

港町

北日本運輸

フタバ倉庫

北日本倉庫

市宮公







平成13年8月浅草橋の所の観光案内所から小橋運河。



平成13年8月浅草橋の所の観光案内所から小橋運河。



平成13年8月浅草橋の所の観光案内所から小橋運河。



平成13年8月浅草橋の所の観光案内所から小橋運河。





平成13年8月浅草橋の所の観光案内所から小橋運河。夜景。



平成13年8月浅草橋の所の観光案内所から小橋運河。夜景。



平成13年8月小橋運河沿いの散策路から浅草橋、観光案内所方面。



平成13年8月小樽運河沿いの散策路（中央橋の所）から浅草橋、観光案内所方面。



平成13年8月小樽運河沿いの散策路（中央橋の所）から浅草橋、観光案内所方面。



平成13年8月中央橋から竜宮橋、北運河方面。



平成13年8月中央橋から竜宮橋、北運河方面。少しアップにしました。



平成13年8月中央橋から竜宮橋、北運河方面。さらにアップにしました。昔、港でマトン運びのバイトはしませんでした。が奥に見える北海製罐でバイトしたことがあります。





北海製罐  
営業倉庫

色内2 7  
昭和製器 5

港町

竜宮橋

港湾労働者福祉センター

月見橋

小樽海上交通社  
荷受所

小樽開発埠頭

市営公共上屋

色内大通 6

色内2 20

14 旧大家倉庫

ギャラリー海鳴楼

内山鉄工所

小樽運河工藝館

海猫屋

市立博物館

小樽博物館

海老屋

夢小樽美術館

運河フラス

色内2 11

色内1

中央橋

農政事務所

市港湾部  
船客待合所

港町

信漁連

郵便局  
海陸運輸

おれの小樽

大同倉庫

小樽ナニコレ貿易

十夜一夜

小樽倉庫No1

ソニア

カナル

J・B・イン

JT

旧三井住友

旧拓植銀行

北日本運輸

小樽港湾  
合同庁舎

日本農産工業

小樽倉庫

モリカワ産業

フェリス教会

ウオマル

運河倉庫

びくりドンキー

観光案内所

鏡草橋

安部倉庫

北日本倉庫港運倉庫

大同倉庫

フタバ倉庫

小樽倉庫

日通倉庫

小樽倉庫

日通倉庫

日通倉庫

日通倉庫

日通倉庫

日通倉庫

日通倉庫

日通倉庫

日通倉庫

日通倉庫

日通倉庫

磯川野原

磯川野原

北日本倉庫

郵船海



平成13年8月小橋港の運河と埠頭との間にある石造りの倉庫。今はレストラン。



平成13年8月小樽港の運河と埠頭との間にある石造りの倉庫。今も現役。



平成13年8月第二埠頭の倉庫。



平成13年8月第二埠頭の倉庫。向こうに第三埠頭が見えます。昔はここにスカンダッチの貨物船が来ていたのですが、今はどうでしょうか。



平成13年8月第二埠頭の倉庫。沖に船が見えます。横浜育ちのせいかこういう風景も好きです。

# 手宮・祝津・赤岩・オタモイ・長橋



オタモイ海岸

オタモイ海岸

ニセコ積丹小樽海岸国定公園

オタモイ園地

オタモイ4

•オタモイ地藏

•WC

WC

オタモイ遊歩道

卍  
御賜恵観音





平成13年8月オタモイ海岸。市内でこんな風景がみられます。



平成13年8月オタモイ海岸。真中に建物が見えるあたりがオタモイ地蔵です。海岸まで降りられます。



平成13年8月オタモイ海岸。海岸に降りられます。



平成13年8月オタモイ海岸。前の前の写真は画面中央上方のテラスになったところから写しました。道もがけ沿いでスリル万点です。

# 日本全図









北海道

積丹半島

後志支庁

胆振支庁

石狩支庁

北海道

空知支庁

胆振支庁

石狩湾

内浦湾





小樽から銭函までです。  
途中に張碓(はりうす)が  
見えます。

## 石狩湾





小樽海岸

赤岩山

高島岬  
おたる水族館

塩谷

オタモイ

5

赤岩

祝津

高島

中野植物園  
なえぼ公園

手宮公園

塩谷

長橋トンネル

小樽港

956  
塩谷川

旭町

おたる

小樽運河

小樽商大

小樽ヴェネツィア美術館

小樽市

小樽公園

入船

みなみおたる

ちおたる

東小樽

朝里

朝里

最上

松ヶ枝

小樽

若竹

桜

新光

天狗山

朝里トンネル

# 天狗山中域





旭展望台小樽駅

小樽商大

# 小樽市の中央部と商大



商大と旭展望台、小樽公園や  
小樽運河、南小樽駅との位置関係です。



長橋

正行寺 祀

富岡ニュータウン

富岡

旭展望台

小樽駅

グラウンド

西陵中

小樽署

合同庁舎

小樽局

金融資料館

丸井今井

東雲町

水天宮 祀

北一

小樽商大

小樽商高

正法寺 祀

裁判所

市民会館  
体育館

小樽市

花園

セイコー



820

色内2

稲穂

運河工芸館

運河プラザ

820

5



小樽駅から商大までです。  
途中にカトリック富岡教会  
があります。

←旭展望台。

←智明寮はここに建っていました。



現在、国際交流会館のあるところに  
智明寮は建っていました。

←智明寮はここに建っていました。



3  
小樽商高  
グラウンド

国際交流会館

体育館

テニス  
コート

地獄坂

5 大学会館

テニス  
コート

福原荘  
小樽商高

屋外運動場

小樽商科大

福原荘

小樽駅から商大までです。  
途中にカトリック富岡教会  
があります。

←旭展望台。

←智明寮はここに建っていました。





富岡1

稲穂1

東雲町

山田町

花園1

花園2

花園3

花園4

花園5

入船1

富岡1

稲穂1-11

水天宮

花園1-7

商大通

市役所下

花園十字街

小樽公園

小樽市役所

函館本線

花園中

入船市場

緑1

精周寺三角堂

神徳湯温泉

ロスタシス美術館

小樽公園グラウンド

花園小

第一入船市場

朝日湯

桜ヶ丘球場

©2003 Shobunsha Publications, Inc. All rights reserved.

# 洗心橋・最上・入船





富岡ニュータウン  
富岡

旭展望台 小樽駅

西陵中

合同庁舎

小樽市役所  
市民会館  
体育館  
小樽公園

花園

小樽運河

港町

港町埠頭

中央埠頭

有幌町

有幌町

有幌町

勝納埠頭

築港

信香町

南小樽駅

市立病院

奥沢十字街  
新富町

小樽C

北の誉酒造

龍徳寺

潮陸高

潮見台中

奥沢

小樽中域





# 花園銀座近辺

# 稲穂1

# 東雲

# 山田町

# 花園1

# 花園2

稲穂1-11

花園2-1

花園1-7

市役所下

花園十字街

小樽市役所





小樽駅から運河へ

©2003 Shobunsha Publications, Inc. All rights reserved.



**小樽博物館**

**色内2**

**色内2**

**454**

**色内1**

**小樽運河**

**小樽駅方面**

**色内1**

**色内1**

**浅草橋**

**堺橋**

**運河南**

夢小樽美術館

運河プラザ

旧梅屋商店

旧塚本商店

商工会議所

大幸

越中屋

小樽美術館

小樽文学館

市役所分庁舎

金融資料館

旧日銀

中央橋

港町

小樽ニコレ貿易

ソニア

カナル

旧三井住友

旧拓植銀行

小樽局

松田ビル

旧第一銀行

旧日銀

港町

コミュニティ

おれの小樽

十夜一夜

小樽倉庫No1

ウオマル

びっくりドンキー

観光案内所

中央バスビル

救済会

堺橋

旧百十三銀行

小樽港湾合同庁舎

大同倉庫

小樽倉庫

モリカワ産業

運河倉庫

旭硝子倉庫

小樽運河食堂

大同倉庫

海鱗丸

スハラ食品

かに倶楽部

フタバ倉庫

日通倉庫

日通倉庫

北海道郵便通送

大同食品

大同倉庫

旭硝子倉庫

光合金製作所

三菱ふそう

港



大川  
鉄工所

北一硝子  
倉庫

市港湾部分室

田中  
酒造店

① 北海製缶

旭橋

色内3

① 北海製罐  
営業倉庫

454

色内2

港町

色内大通

昭和製器

①

色内2

竜宮橋

港湾労働者福祉センター

小樽開発埠頭

市宮公

色内2

14 旧大家倉庫

月見橋

小樽海上交通社  
荷受所

安部会倉庫

竜宮通

4 ギャラリー海鳴楼

内山鉄工所 ①

小樽運河工藝館

海猫屋

② 市立博物館

小樽博物館

農政  
事務所

市港湾部  
船客待合所

旧前堀商店

良い子の  
遊び場

海老屋

夢小樽美術館

信漁連

港町

P

P

北日本倉庫

中島電気

船見通

10

中央橋

コミュニティ

北日本運輸

フタバ倉庫

ビル

6

郵船  
海陸運輸

小樽港湾  
合同庁舎

運河北



色内3

石森蒲鉾店

昭和製器

下水終末処理場

色内埠頭公園  
グラウンド

協精工業

北海製罐

旭橋

北浜橋

一之橋

旧日本郵船

旧日本石油倉庫  
運河公園

運河屋  
赤煉瓦館

ゲートボール場

地方卸売市場

トシボ  
バイヤー

旧沢  
倉庫

北一硝子  
倉庫

田中  
酒造店

北海製缶

島田  
脳神経外科

大川  
鉄工所

小樽  
ナトリ

大  
天橋

錦町

稲穂5

稲穂C

454

# 小樽港北



# 小樽港中



小樽港

港町

東雲町

太平洋セメント  
サービスステーション

# 小樽港南



# 小樽駅からメルヘン交差点





小樽の市街地の中心部です。



稲穂4

稲穂3

稲穂2

色内1

色内2

龍宮神社前

船見坂下

アスター

長崎屋

小樽駅

小樽博物館

小樽運河

港町

色内1



花園銀座から南小樽



メルヘン交差点付近

東雲町

山田町

相生町

メルヘン交差点

水天宮  
小樽聖公会

北一硝子五号館  
美術館

北一硝子  
FMあたる



# 花園から南小樽近辺

# 南小樽駅周辺



入船1

入船十字街

住ノ江1

小樽協会病院

市立小樽病院

若松1

住ノ江2

住吉神社

奥沢十字街

若松1

若松2

若松2

新富町

# 南小樽から小樽築港



# 小樽築港駅周辺



築港

マイカル小樽  
発電所

築港海岸通

KFC  
ポストモール  
ドトール

石原裕次郎記念館

ダイナレックス  
パームボウル  
小樽よしと  
フライツァイト

ヒルトン  
ウイングベイ小樽

アウトレットタウンウォール

キクヤ

シーブ

レンボ  
ールサー

木材荷さばき施設

築港臨海公園

広場公園

小樽築港駅

小樽署

円龍寺

グランド  
ハイツ

白瀬見ヶ丘神社

若竹会館

新南樽市場

西條産業倉庫

新倉屋

シーポート  
マーケット

マリンウェーブ  
群漁箱  
かに航路

小樽港マリーナ

町

気象観測所

雇用促進住宅

ホンダ  
プラモ

台内科

開発建設部

若汐通

小樽IC

若竹交差点

若竹交差点

しおみ公園

米沢印刷紙業

コクビト

ミマツ

軌道施設  
工場

WC

地下資源

# 小樽築港・平磯







# 朝里広域

# 朝里川温泉拡大



# 手宮・祝津・赤岩・オタモイ・長橋



# 手宮



# 祝津



オタモイ海岸です

オタモイ海岸

公園

小樽海岸自

オタモイ園地

オタモイ4

オタモイ地蔵

WC

WC

オタモイ遊歩道

御賜恵観音

21

35

23

38

61  
9 10  
12 11  
13 8 7 5

# 長橋



長橋5

伏見稲荷神社



長橋・稲穂・手宮



# 塩谷近辺





磯泊  
磯泊  
磯泊

磯泊

忍路甲

大忠寺

忍路乙寺

忍路中央小

忍路中

忍路環状列石

北越信全  
コスモ

コスモ

エネオス

釈養寺

らんしま

忍路・北大臨海実験場



# 札幌中域





# 北大北

北18条西  
北17条西  
北16条西  
北15条西  
北14条西  
北13条西  
北12条西

高等教育機能  
開発総合センタ  
・看護文学部  
・図書部  
・福祉厚生会館

テニスコート  
テニスコート  
テニスコート

新世代先端材料  
研究実験室  
電子工学  
エレクトロニクス  
研究センター

知能メディアラボラトリー  
瞬間パルス

札幌連絡所  
ダイヤル

医学部  
北大附属病院  
北大歯学部付属病院

電子科学研究所  
工学部  
電子科学研究所

電子科学研究所  
工学部  
電子科学研究所

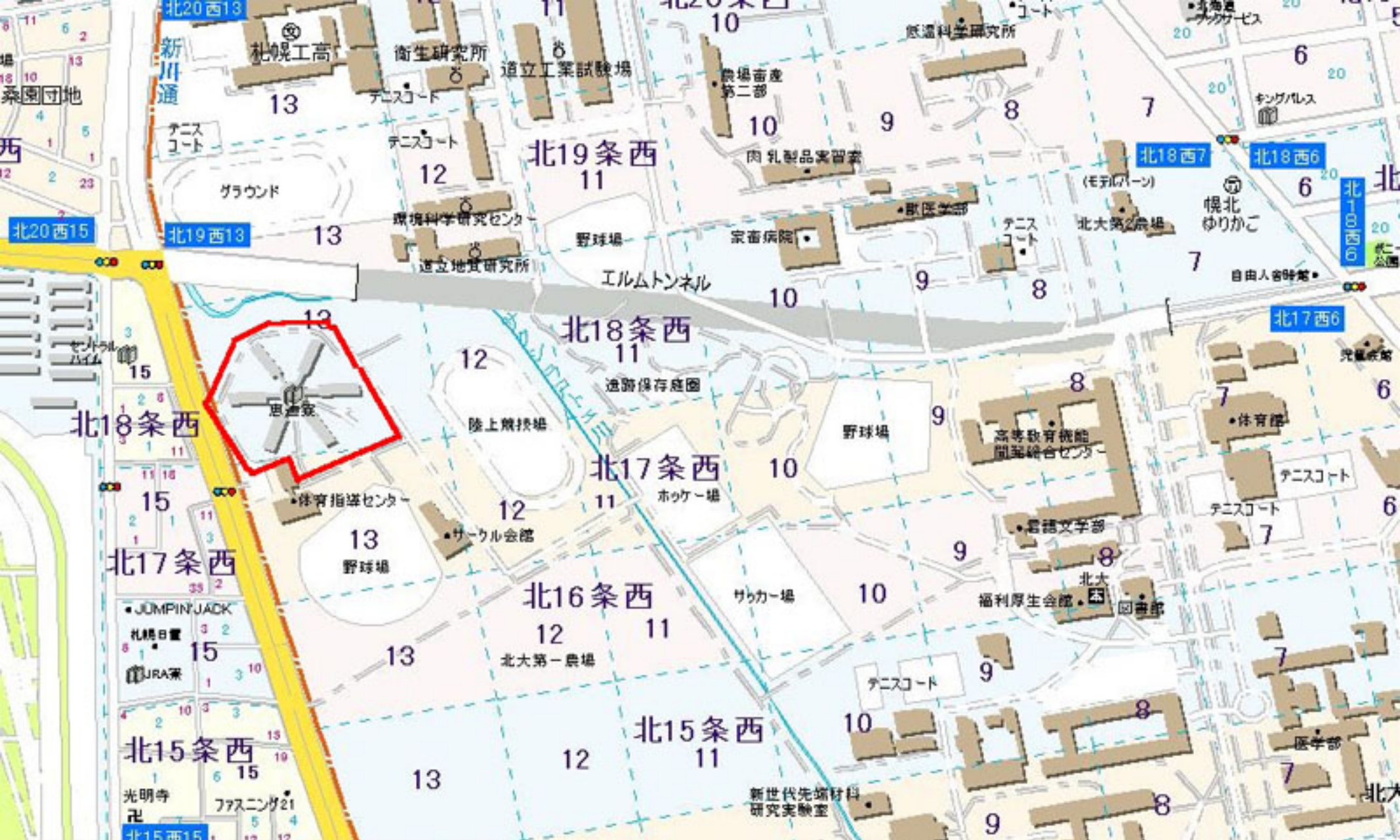
札幌  
フードセンター  
札幌協会  
ニューエラム  
大塚眼科  
三宅

ソフィア  
ドレスメーカー  
専門学校  
セキス  
ハイム  
マナーティ  
セノー

ツルバ  
北13条ビル  
千歳湯  
南  
北  
小樽  
石井  
スポーツ

おだむら  
セノー  
あひすや  
ノース  
ポール  
おだむら  
セノー  
あひすや  
ノース  
ポール

おだむら  
セノー  
あひすや  
ノース  
ポール



# 北大・けいてき寮



北13条西  
11

北12条西  
11

北11条西  
10

北10条西  
9

北9条西  
10

北8条西  
11

北7条西  
12

北大南

北大医療技術短大  
北12条西

北11条西  
5

北10条西  
5

北9条西  
6

北8条西  
5

北7条西  
6

北6条西  
6

北11西3  
2

北11西4  
4

北11西5  
4

北10西4  
4

北9西5  
5

北8西5  
5

北7西4  
4

北6西5  
5

北10西2  
2

北10西2  
2

北9西2  
2

北9西2  
2

北8西2  
2

北8西3  
3

北7西3  
3

北6西3  
3

北5西3  
3

# サッポロファクトリー・サッポロビール園





# 植物園・赤れんが・時計台



植物園

赤れんが

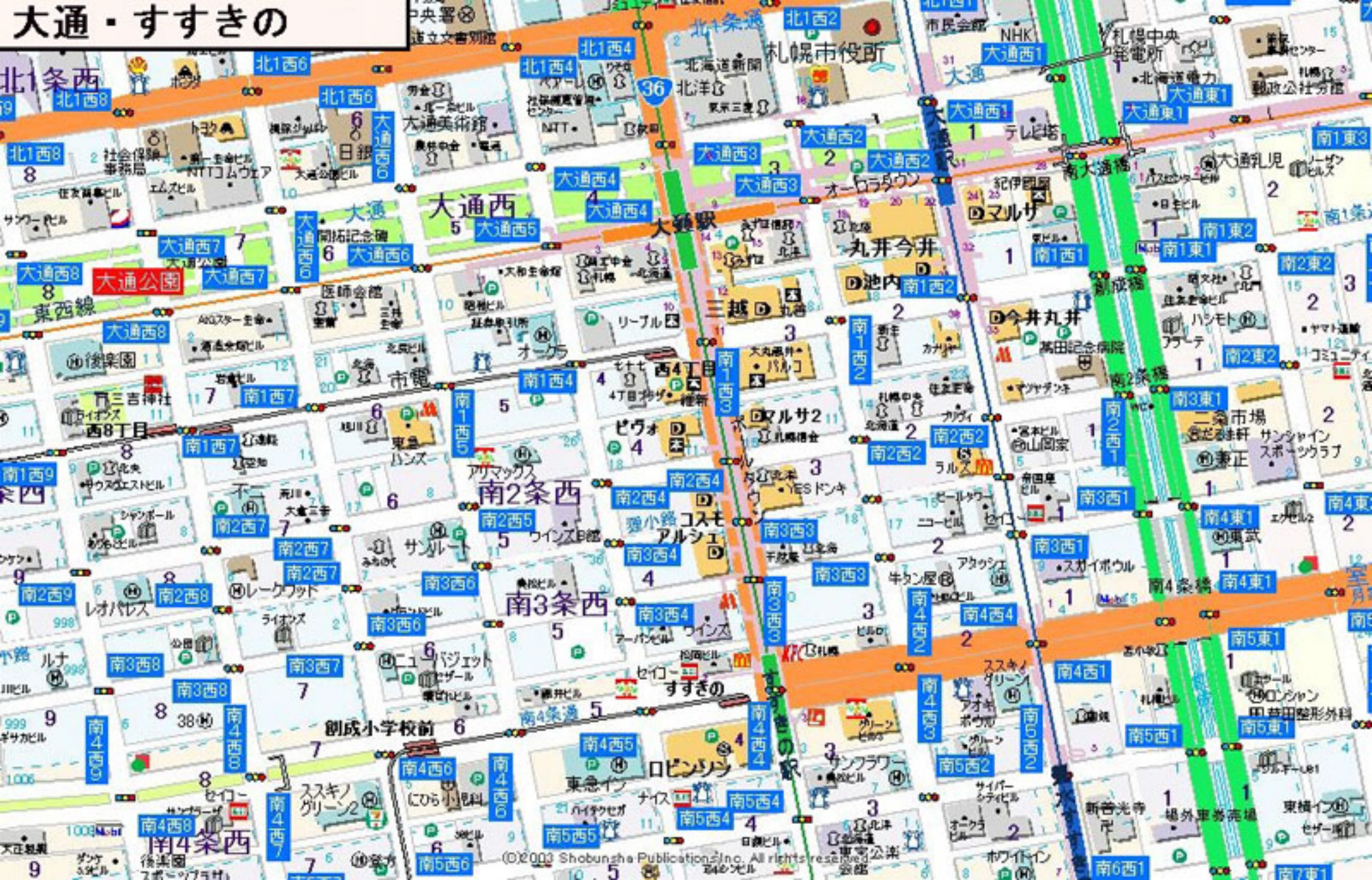
時計台

北大植物園

北海道庁

札幌市役所

# 大通・すすきの



# 函館全景

函館湾



# 函館駅



摩周丸

朝市

大手町

若松町

松風町

二森屋

東雲町

函館市役所



# 函館山

**旧函館区公会堂**

**ハリストス正教会**

函館山ロープウェイ



# 五稜郭

田家町

五稜郭町

五稜郭

白鳥町

柳町

梁川町

杉並町

# 若人逍遥の歌

高島 茂作詩・宮内 泰作曲

## 一、珉珩溶くる緑丘の

春曙をさまよえば

浪漫のもやに街沈み

風悠久の言葉あり

爛菜の桜吹雪つつ

あわただしくもゆく春の

伝統古き学舎に

ひらける海の果しなき

## 二、夏白樺に嘔やきて

ハイネの詩を口誦さむ

みめ美はしきまなきしの

またなきときのいとほしさ

断崖落ちて波くだけ

オタモイ遠く帆走れば

オタルの嶺々の夕あかね

冴ゆる北斗にうそぶきぬ

## 三、秋しよ条の思い濃き

ポプラにかかる雲消えぬ

流転の行旅夢に似て

悩みの思惟を誰か知る

感傷わらうことなかれ

桜ヶ丘にたたずみて

泪ぼうだと憂愁の

落葉の行方哲うかな

## 四、氷雪海に傾むきて

月寒ければ繙とかむ

晦冥行路遠けれど

われに港のおとめあり

流星墮ちて影もなし

ゆく青春のあし音に

生命を惜しむ若人は

永劫の杯酌まんとす

♪マークをクリックすると音が出ます。

# 校歌

(昭七制定)

時雨音羽作詩  
杉山長谷夫作曲

一、金鱗おどる渺々の  
あけぼの称う浪の唄  
エルムの花に若人の  
涯なきのぞみ数々秘めて  
夢うるはしの

緑ヶ丘よ

二、夕陽映ゆる白樺の  
梢を渡る風の唄  
慈愛の山のふところに  
銀翼みがき駿足秘めて  
唄ほがらかの

緑ヶ丘よ

三、蒼穹はてず道つきぎず  
はるかに仰ぐ北斗星  
栄冠迎ふこの腕に  
飛躍の力ひとゝき秘めて  
花咲き匂ふ

緑ヶ丘よ

四、健腕拓く五大洲  
凱歌はあがる我母校  
感激みてる若人の  
血潮に清き教へを秘めて  
春永遠の

緑ヶ丘よ

♪マークをクリックすると音が出ます。



## 智明寮々歌

一、朝の丘木の芽さやけし

海は展げ山は走る

瞳涼しき若人の

歓喜の合唱尽きぬ泉

我等 かいな結び丘を登る

ああ 情熱の子よ君も我も

叡智 輝やく 智明寮

二、白日の丘 ポプラ雄々しき

海は展げ山は走る

希望はるけき若人の

逞しき意志生命の星

我等 世界創り高く雄叫ぶ

ああ 進取の子よ君も我も

人生の 偉業今画す

三、夕の丘 白帆戻りき

海は展げ山は走る

北行く雁は若人の

つよきはばたき旅の思い

我等 斧を振るい 山河拓く

ああ 生命溢るる 君も我も

世界の転機今画す

♪マークをクリックすると音が出ます。

# 進軍歌

一、栄光今や燦然として

抜きたる破邪の剣を照らす

進軍の譜は高く響けり

いざや進まん半千の軍

夕焼美はし緑ヶ丘よ

若人の血の燃えて流るゝ

二、恨ぞこもる白楊の樹下

桜星の軍膝下に伏せば

陣頭の風そよかに吹きて

春宵の夢あはれはかなし

夕焼美し緑ヶ丘よ

若人の血の燃えて流るゝ

## 感激の歌

一、勝たずば楯に乗るべしと

誓ひて出でし吾等なり

ゑびす微塵に砕かずば

なごて再び丘を見む

二、空に夕映えうつろひて

斗星またゝく春宵や

汲みてつきせぬ感激の

調べと共にいや高し

♪マークをクリックすると音が出ます。

# 応援歌 第一

立て、立て、立て、健男児  
覇気ある健児よ  
自彊の楯をば振り翳し  
破邪の剣取りて立て  
打てよ 懲せよ 吾等が敵を  
打ちて勇姿を示すはこの時ぞ

## 応援歌 第二

一、北斗の星のきらめきて  
すずらんの花薫る地に  
今や嵐の叫ぶあり  
龍虎怒りて雲呼べば  
幌都の月は蓋はれん

二、花爛漫の晨にも  
月玲瓏の夕にも  
熱血躍る丈夫が  
鍛えあげたる鉄腕ぞ  
見よ今日の日の搏戦を

三、風雲獲たる蛟竜の  
腕に勝利の火は燃えて  
揚ぐる凱歌の高鳴りが  
広野万河に伝はれば  
晚鐘の如薄れ行く

# 門出の歌

一、北溟荒れて若き日の  
ひた湧く胸の轟きや  
血潮に滲じむ征旗イッテバタ  
丘の上高く翳し持ち  
雲煙遠く望みやる  
汝が勇姿に幸ぞあれ  
北溟荒れて若き日の  
ひた湧く胸の轟きや

二、嗚呼長鞭の吾が選士  
焰と燃ゆるかんばせに  
勝利の黙示サトシ刻みつゝ  
誓ひの征矢を放つとき  
門出の丘に集ひして  
吾等が叫び今ぞ聞け  
北溟荒れて若き日の  
ひた湧く胸の轟きや

♪マークをクリックすると音が出ます。

## 北斗寮々歌

一、あゝそれ天を仰ぎ見よ  
蒼き光に尽きやらぬ  
学びの指標示しつゝ  
北斗星の招くなり

二、緑ヶ丘に抱かれし  
歴史輝く学舎に  
憧れ集ふ若き子が  
住居ぞ其の名北斗寮

三、黎明告ぐる正法の  
鐘に安眠の夢覚めて  
行手遙かな人の世を  
清き心に照すなり

四、夕去り来れば団欒して  
若き男の子は語るなり  
花美はしき永遠の  
希望の扉前にじて

五、果つることなき商の道  
重き任務を担ひつゝ  
情熱の子は謳ふなり  
三才の青春の感激を

## 正気寮々歌

一、春らんまんの桜花

草をしとねに夢むれば

青雲湧きて吾が心

丘にたゆたい現世の

霞の彼方散る花の

香留めん永遠に

二、鈴蘭の香もなつかしく

空に雲雀の嘔れば

エルムの森や白樺は

古りし昔を語るらん

真理を求めん学舎の

其の名も床し正気寮

三、草笛の音のしたはしく

丘の彼方にたたずめば

星影さやかに月明く

今宵うたはん秋の歌

幾星霜の想い出は

吾が学舎を讀ふかな

四、白雪すさぶ北海の

蝦夷の昔を偲びつゝ

新たな明日の建設に

玉と砕けん男子あり

北斗の星のさゝやけば

天狗下風が身にしみぬ

♪マークをクリックすると音が出ます。

## 文行寮々歌

### 一、銀雪光る北の国

エルムの香るうまし国  
黄塵はるか緑陵に  
自由と愛を標榜し  
その名もゆかし文行の  
もえ出しより幾星霜

### 二、東雲明けて星細り

朝霧四方をこむるとき  
希望の光輝きて  
行手を遠くてらすとき  
青春の子が声清く  
奏づる調聴くや君

### 三、針葉樹林寂として

入相の鐘うすれゆく  
碧空高く燦爛と  
輝く星のまたゝきに  
若き男の子が胸深く  
ひそむる訓知るや君

### 四、友愛深き若人の

同じ心の若人の  
吾が暖きこの集い  
いざ友うたへ声あげて  
秋風の吹く北門に  
祝いの歌を高唱せん

♪マークをクリックすると音が出ます。

## 玉の井寮々歌

一、秋蕭条の気はすみて  
寒月高く冴え行けば  
はえの葉落ちて白樺の  
森に仮泊の露滋し  
風颯々の野や山や  
雁わたり星光る

二、吹雪は空にさかまきて  
櫓行く鈴の音は凍り  
荒涼の野に熊吼え  
寂寥の夜や風荒さむ  
真暗に思いうるませて  
荒波をきく北の浜

三、北サガレンに恨あり  
世は混沌の暗の中  
天狗の山に白雲の  
漠々としてゆらめけば  
黙示に笑める若人が  
三才の月日たゆみなし

四、緑の玉の露に酔い  
若き生命を送りなん  
紅染むる紅葉に  
聖き生命を讀へなん  
盃あげて夜もすがら  
歌へ奏でや記念祭

♪マークをクリックすると音が出ます。